

医療機関群の具体的な要件について（2）

各種指標の集計結果

※ 本集計結果は医療機関群の検討の為に過去のデータ等を活用して集計したもので有り、平成 24 年改定に適用される最終確定値ではない（平成 24 年改定においては、最終的に中医協総会で合意を得た指標について、最新のデータで集計を実施。D-4 を参照）

今回の集計における集計条件等は以下の通り。

- 医師数（医師免許取得後経験年数別）
 - 各医療機関に平成 23 年 5 月の勤務実績を元に各医師の免許取得年、所定労働時間等を照会。 回答率は DPC 対象病院(平成 21 年 10 月時点)につき 98.6% (1,370/1,390)、DPC 対象病院及び DPC 準備病院で 98.2% (1,617/1,646)。
 - 医師数について全医師数、医師免許取得後 2 年以下、5 年以下及び 10 年以下の 4 区分で集計。なお、各医師の所定労働時間を 40 で割り、常勤換算医師数とした。
 - 医師免許取得後 2 年以下医師数については、臨床研修指定病院の初期臨床研修医採用実績（平成 22 年度及び平成 23 年度、医政局医事課集計）を使用。協力型臨床研修指定病院については上記調査の結果を使用。
- 外保連手術指数：外保連試案（第 8 版）暫定版に基づき、技術度指数（下記）を用いて各手術に重み付けを実施。

技術度区分	A	B	C	D	E
技術度指数	1.0	3.0	5.5	8.0	12.0

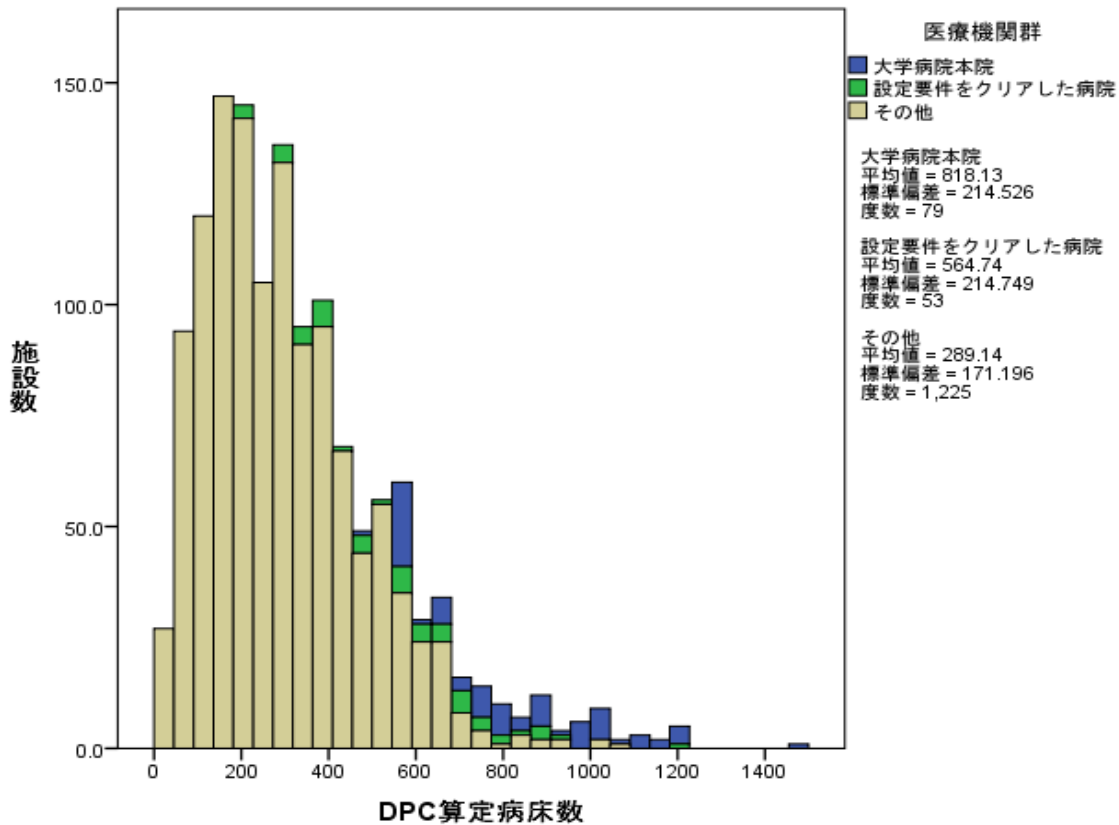
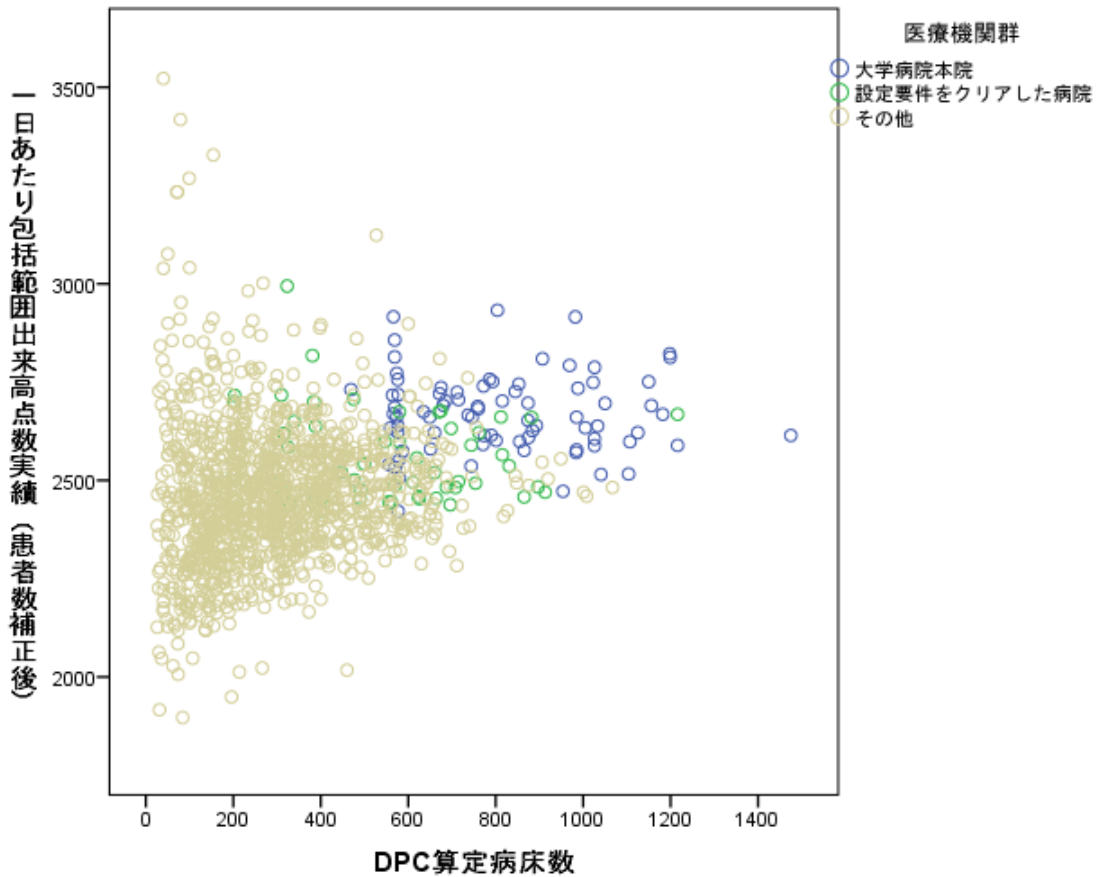
- 外保連手術指数（協力医師数加味）：外保連試案（第 8 版）暫定版に基づき、協力医師数を含めた時給の相対額（下記）を用いて各手術に重み付けを実施。

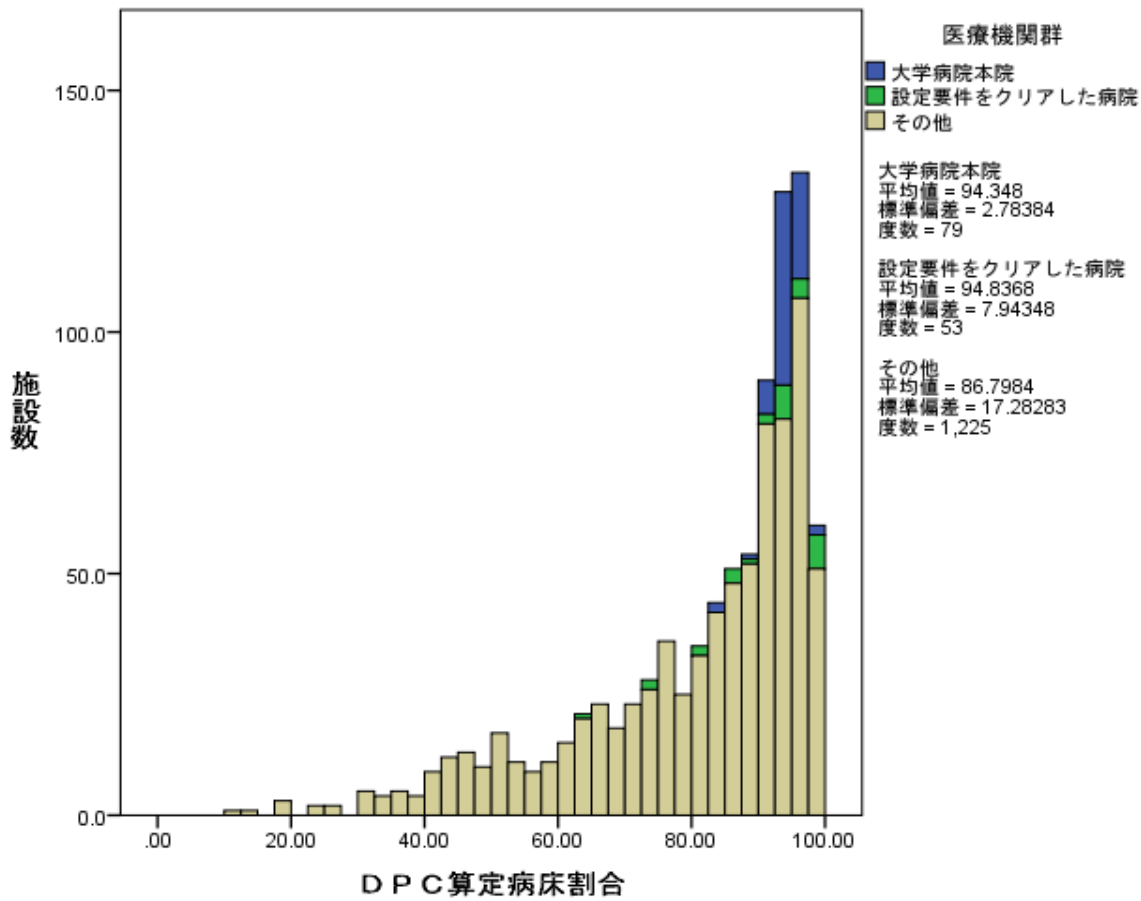
協力医師数	0	1	2	3	4	5	6
B	1.00	1.27	1.54	1.81			
C	2.36	3.36	3.63	3.90	4.17		
D	4.07	6.43	7.43	7.70	7.97	8.24	
E	6.11	10.18	12.54	13.54	13.81	14.08	14.35

1. 具体的要件案に係る集計について

(1) 【原案】のうち、「一定の機能や実績の要件」を全て満たした医療機関を別の群とする場合。

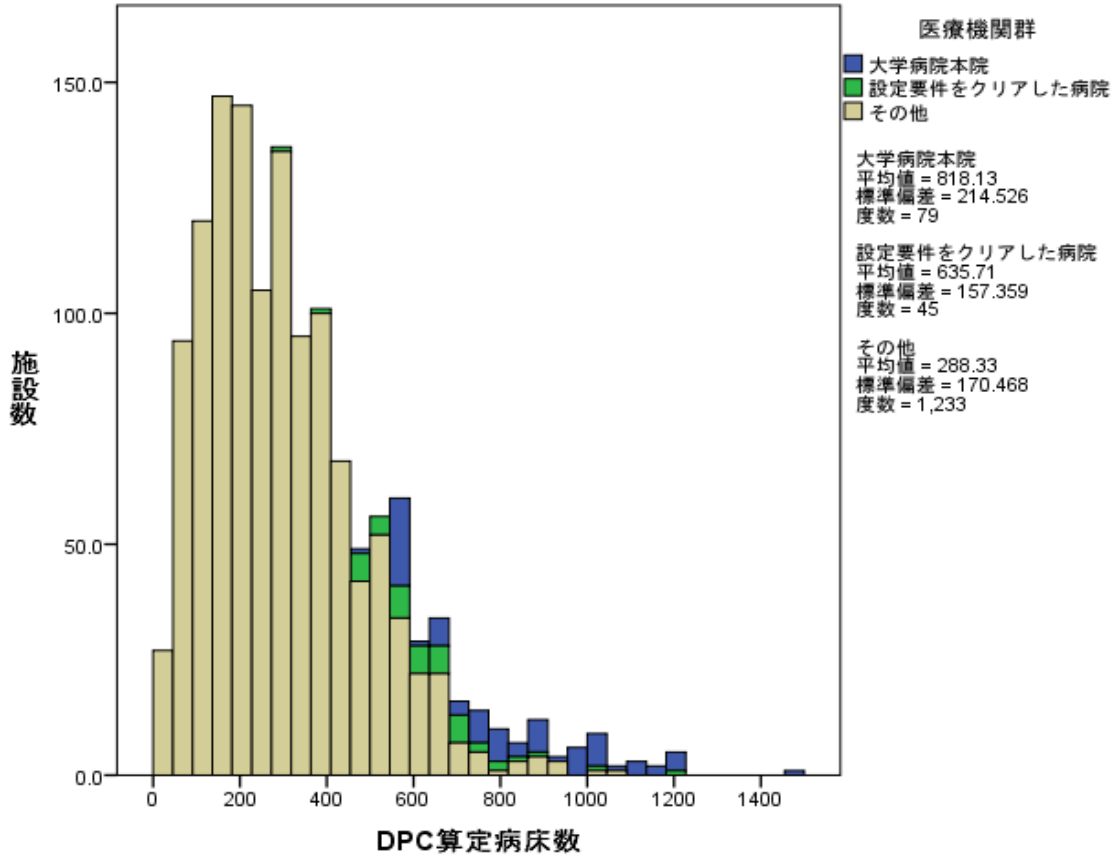
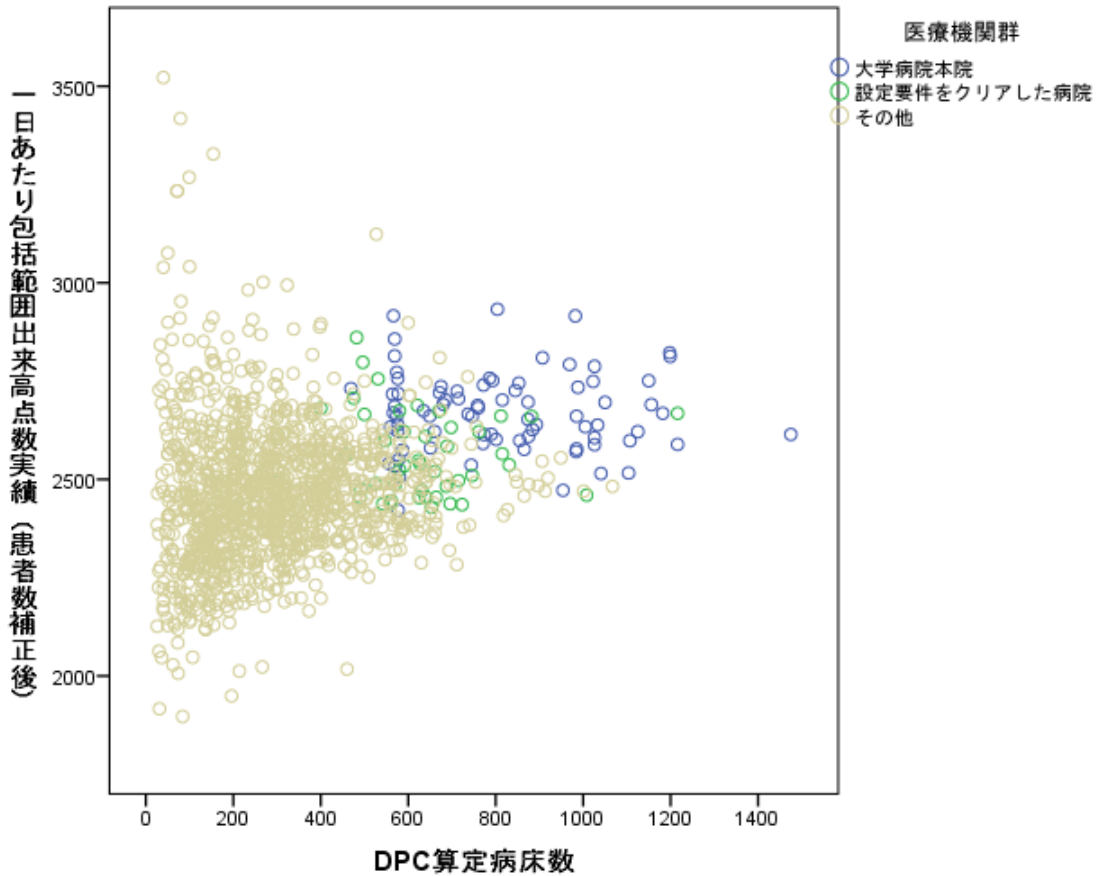
(基準値は仮に大学病院本院の最低値として集計)

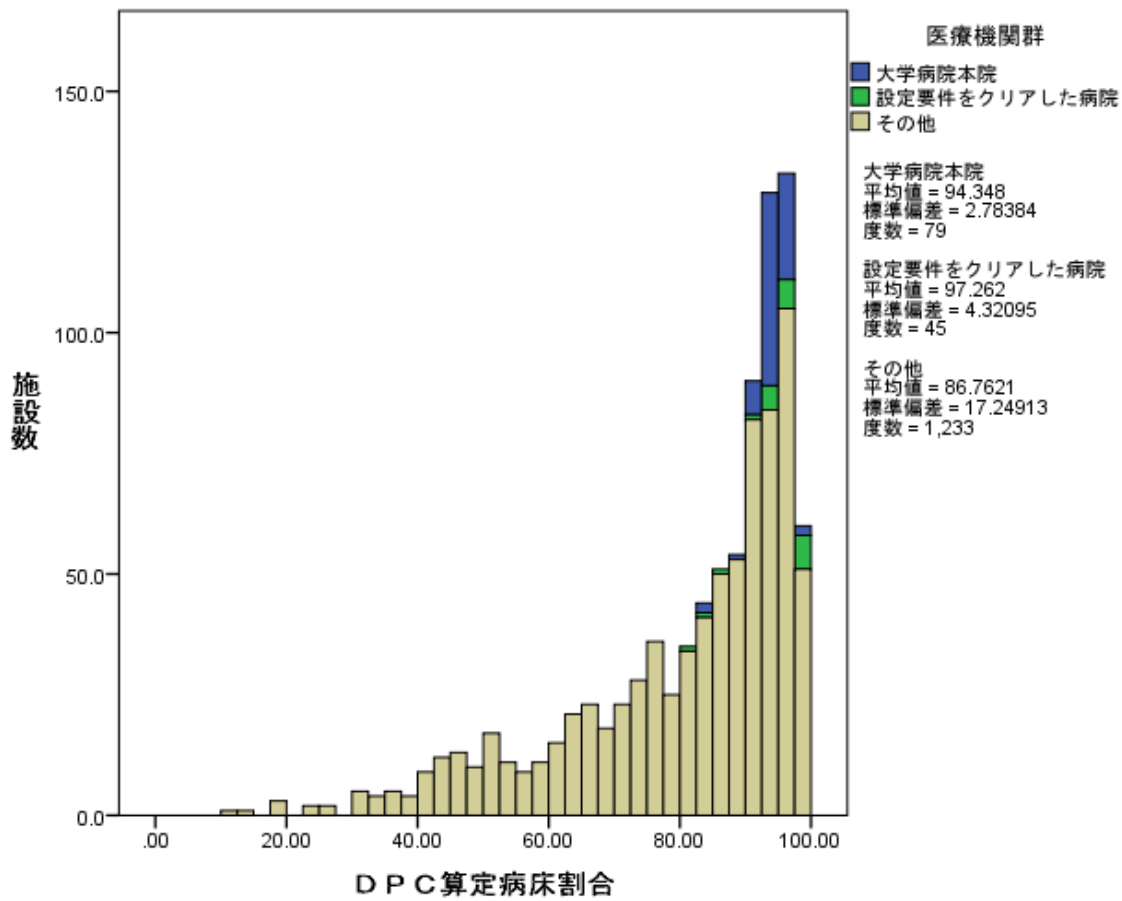




(2) 【修正案】を満たした医療機関を別の群とした場合。

(実績要件の基準値について、【原案】に近い形となるように設定。)

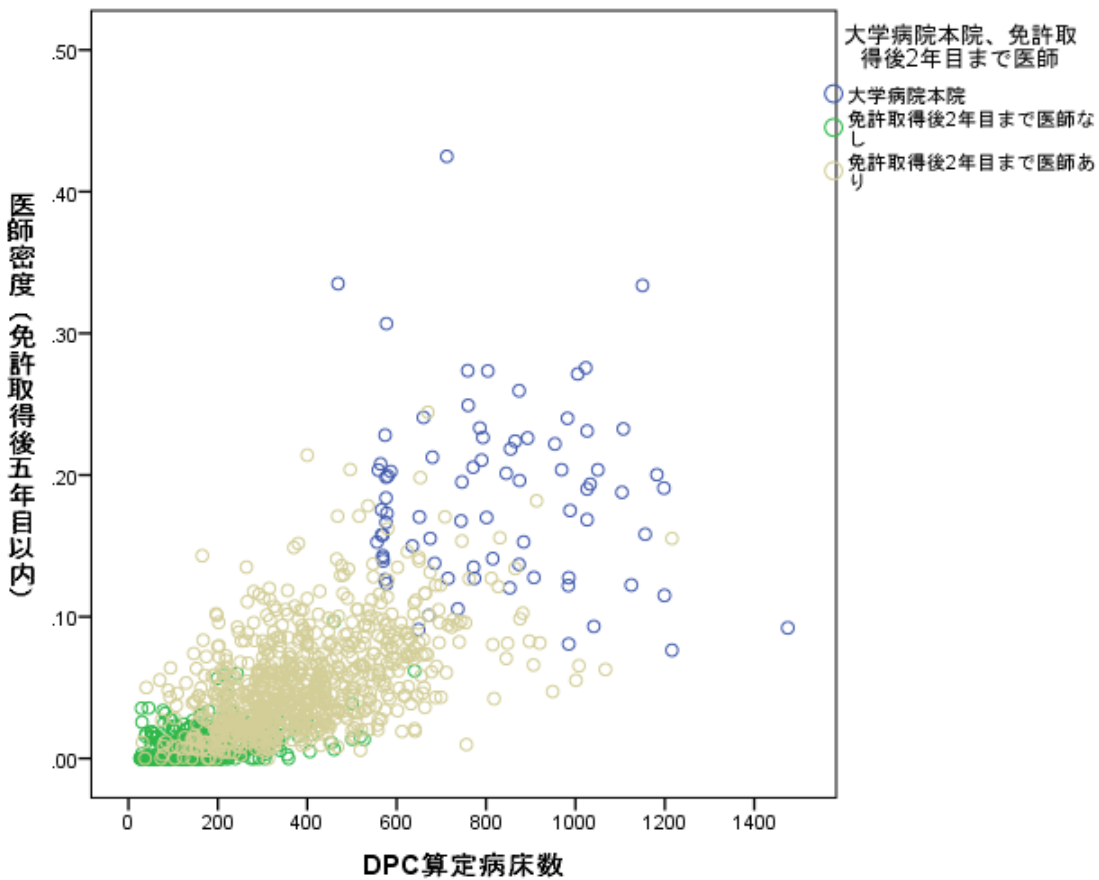
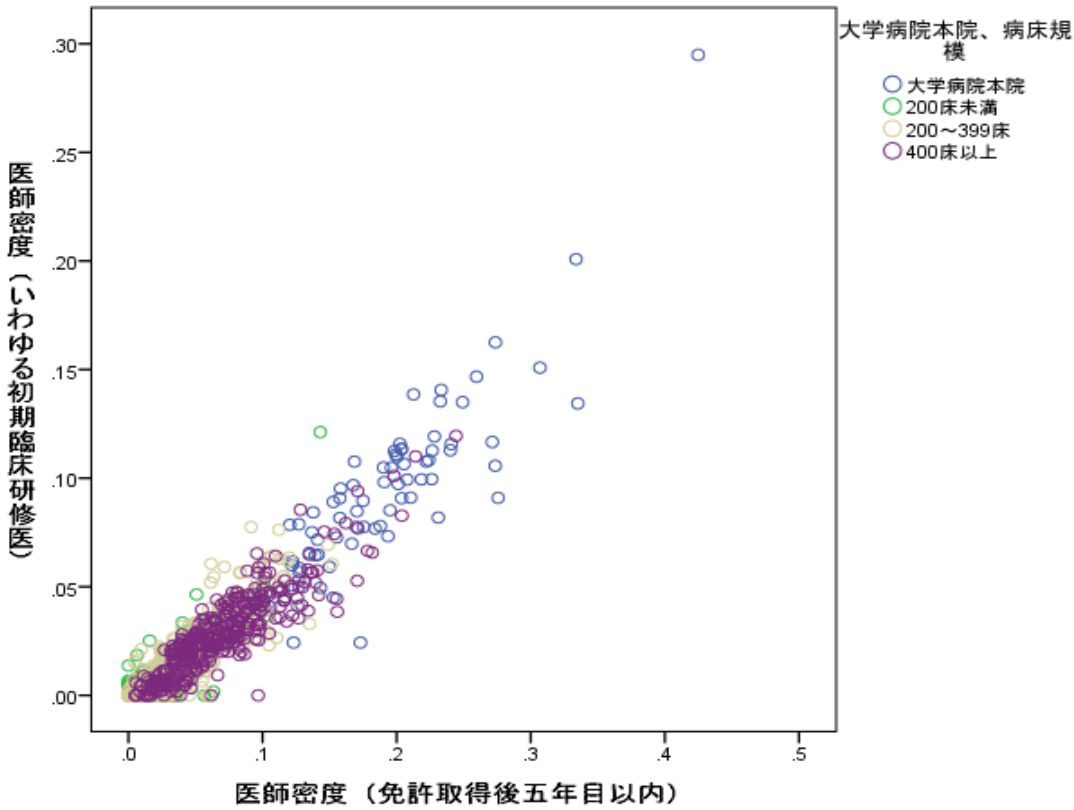


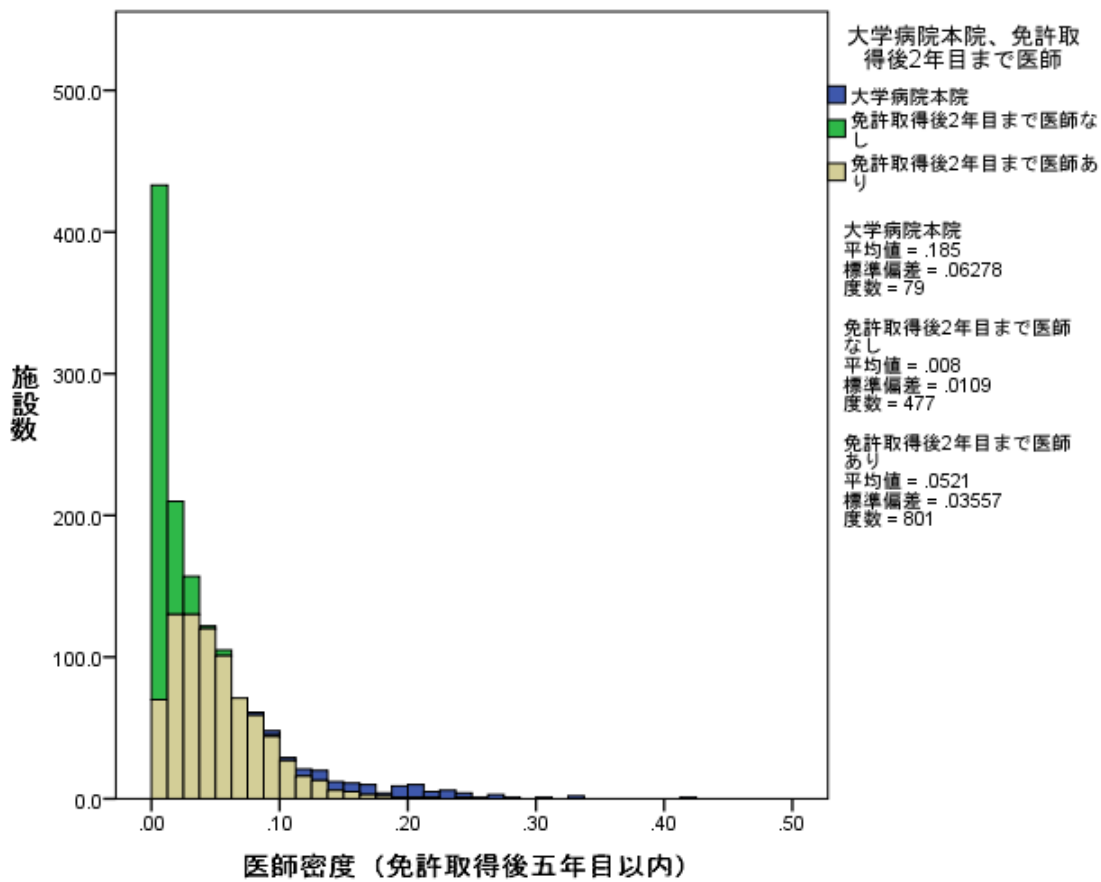
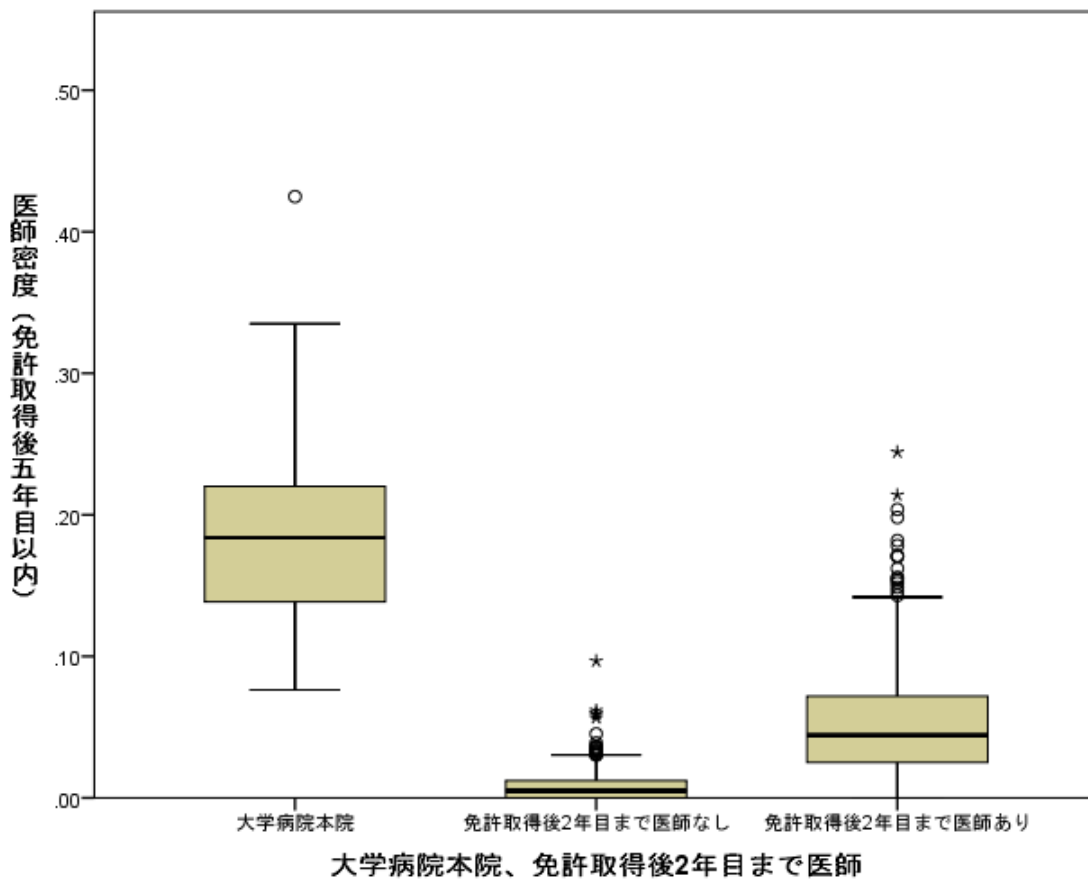


2. 対応の考え方に係る集計について

② 医師研修機能について

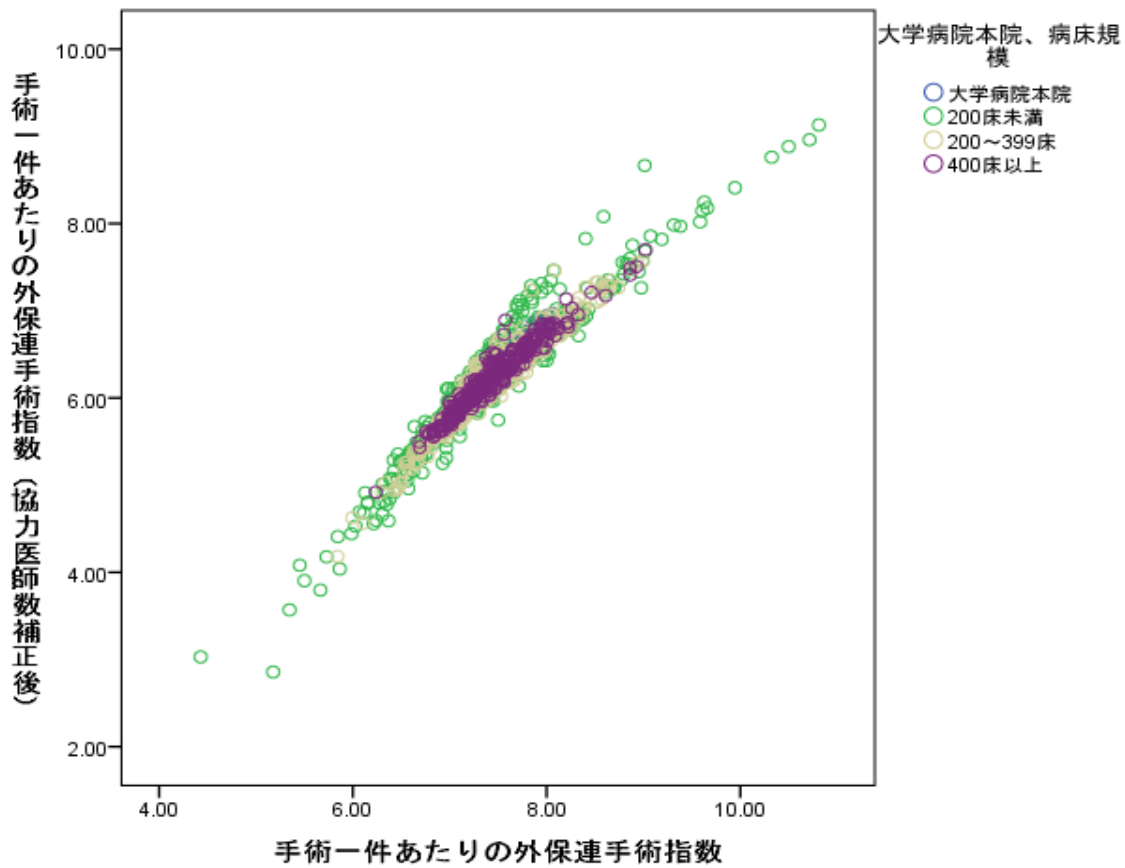
1) 医師密度（免許取得後5年目以内）と医師密度（免許取得後2年目以内）の関係

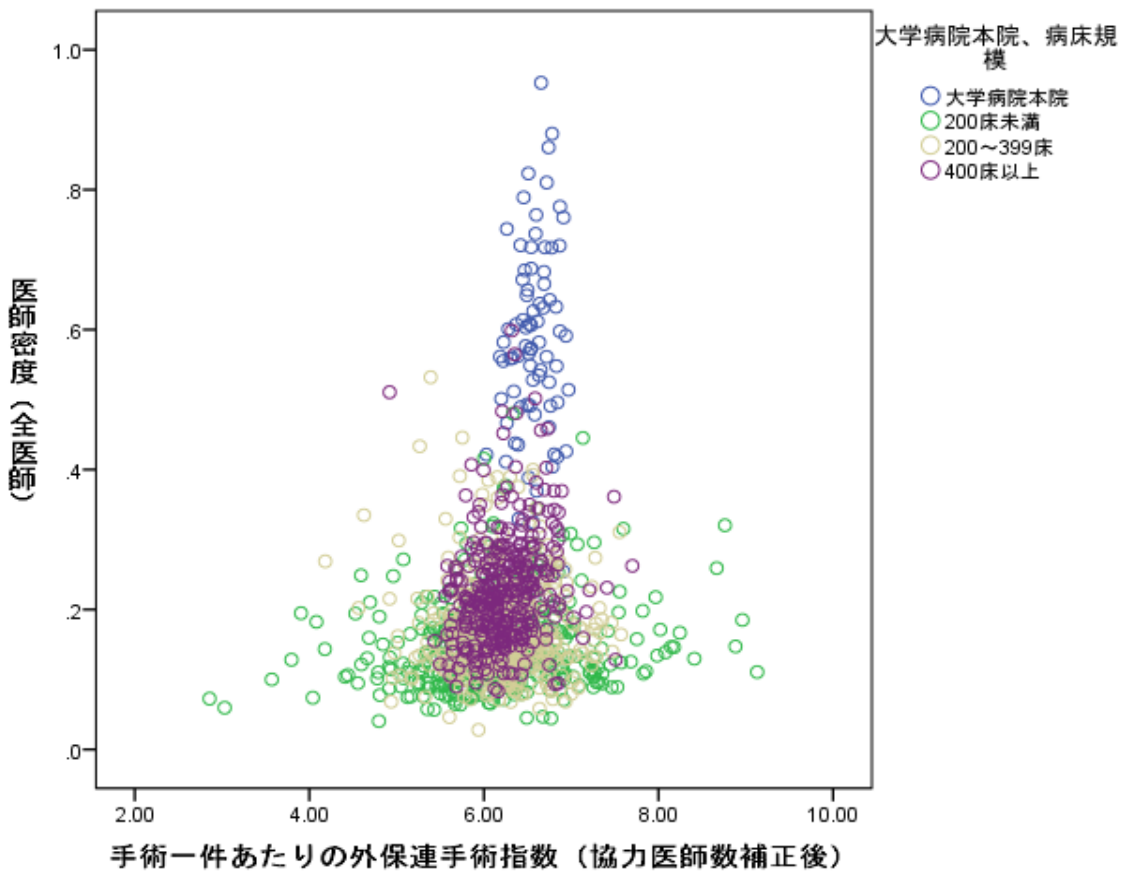
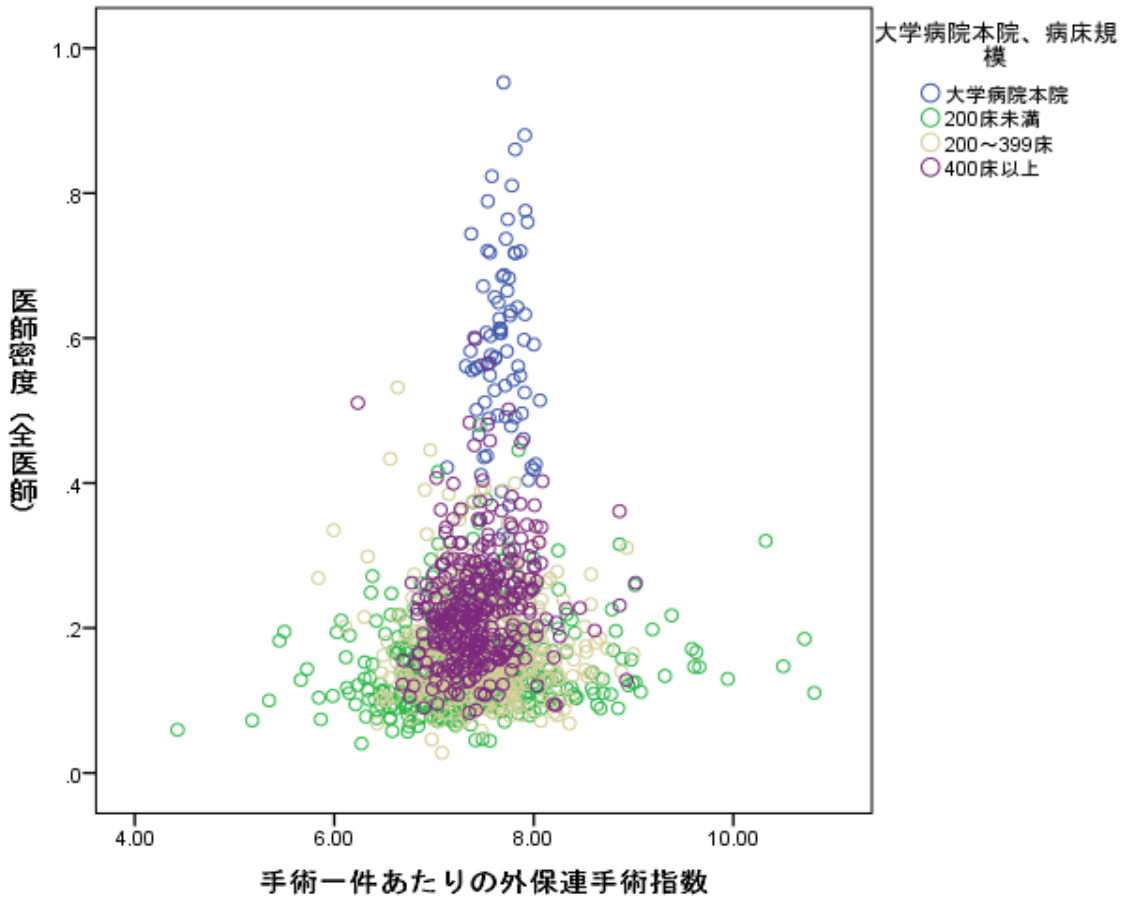


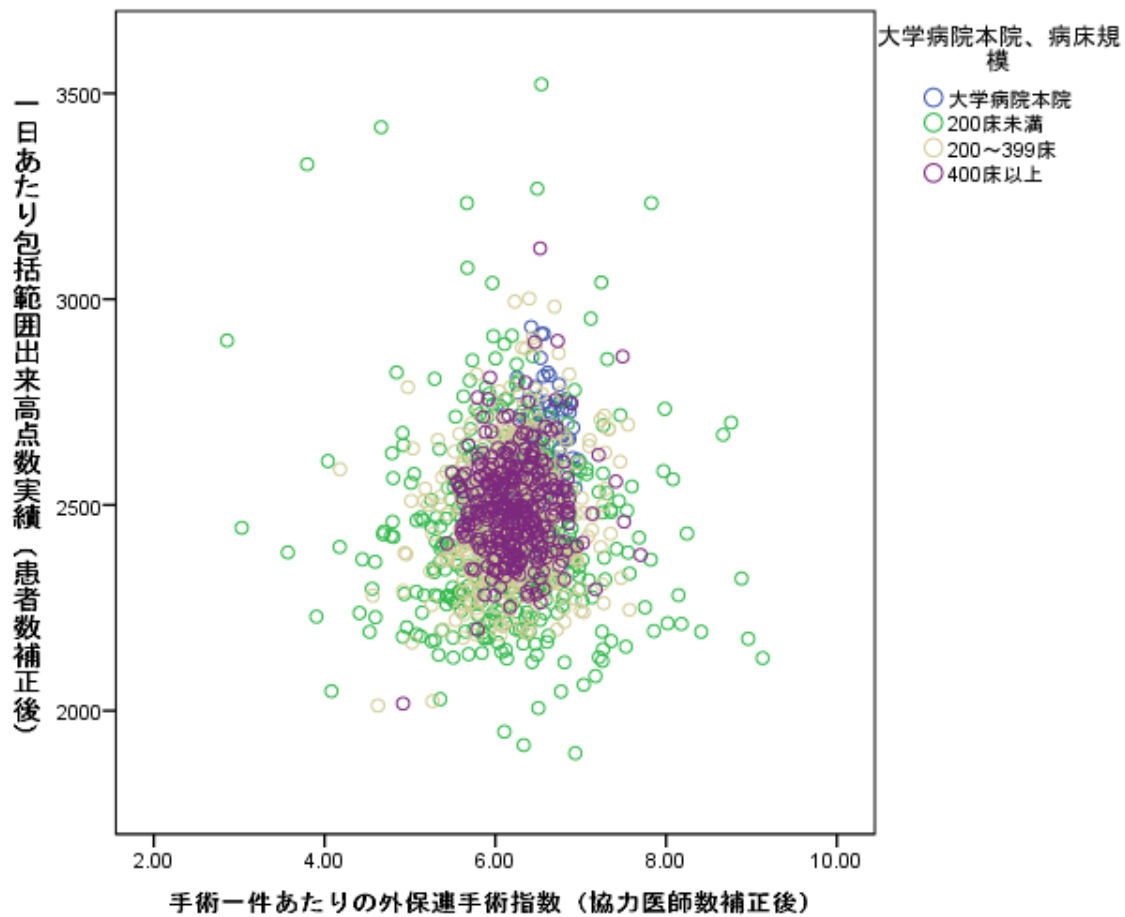
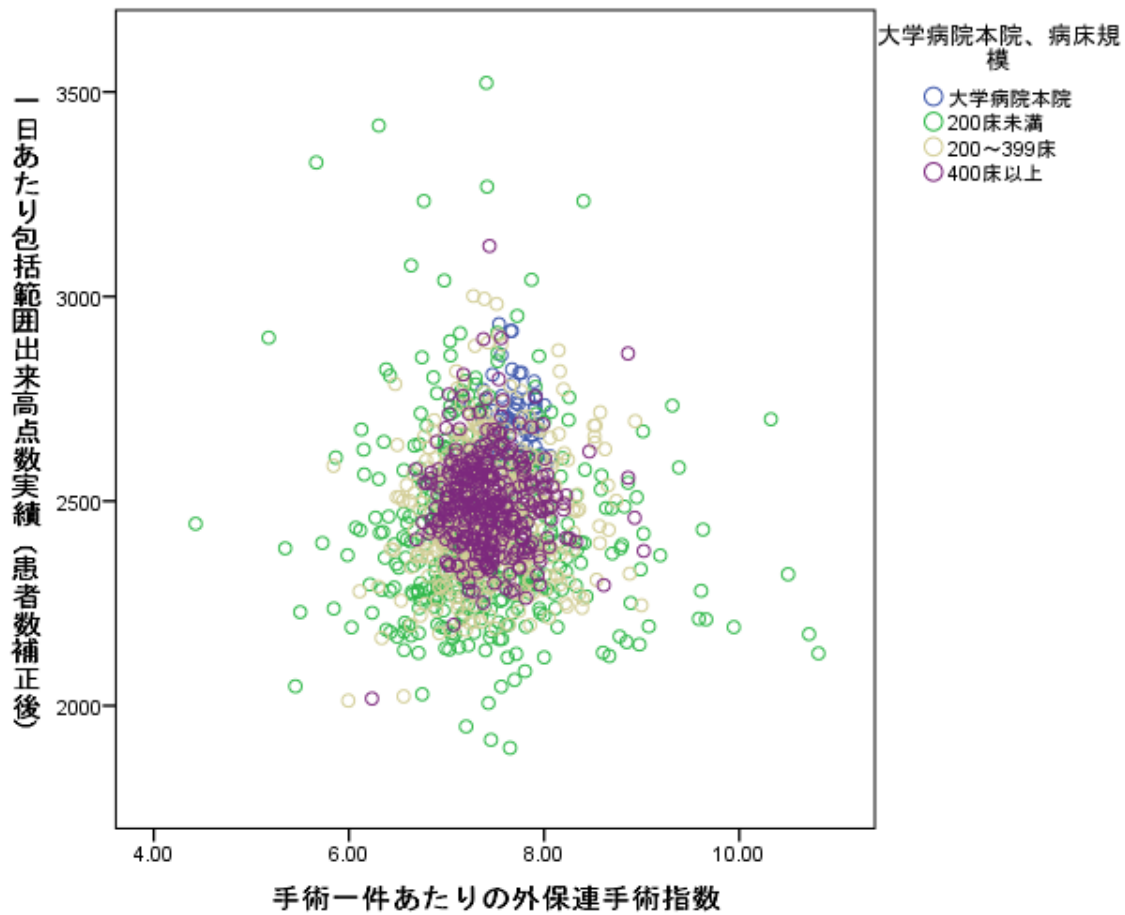


③ 高度な医療技術の実施について

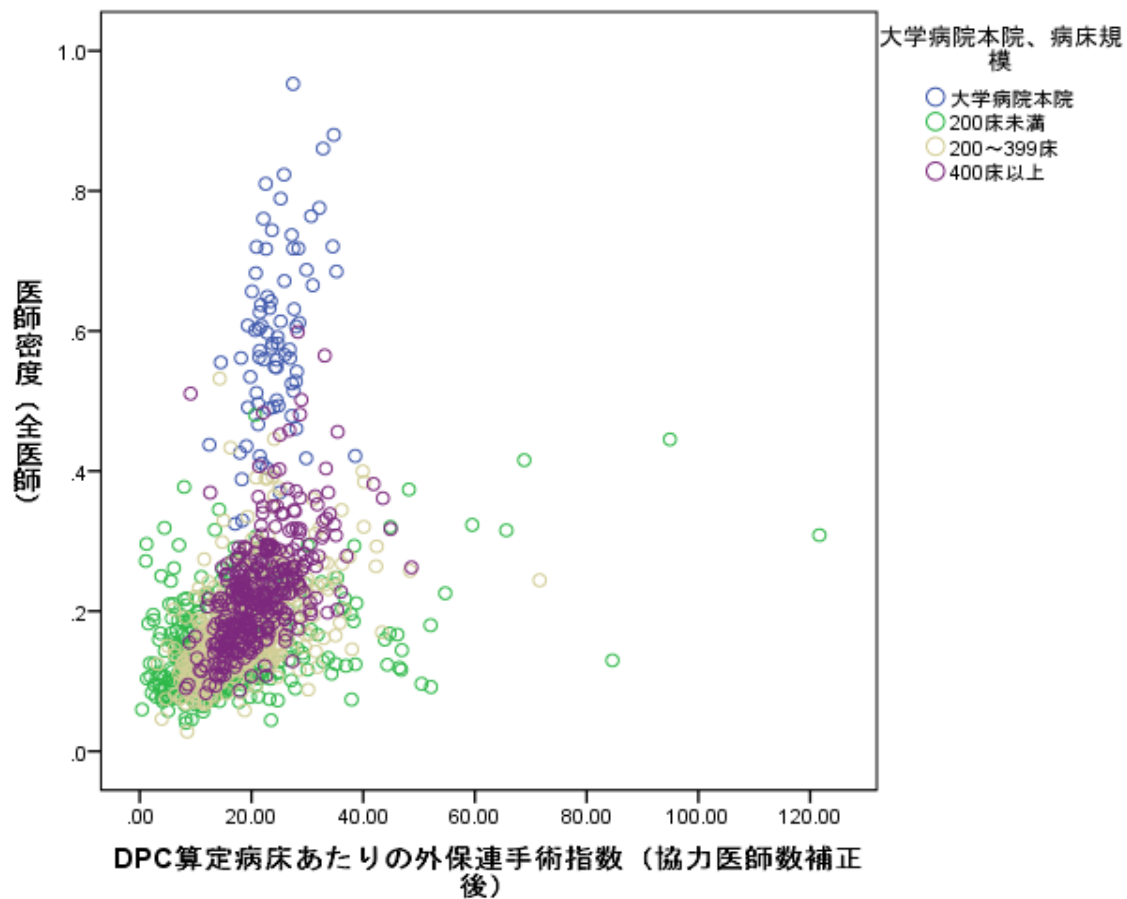
1) 手術1件あたり外保連手術指数に協力医師数を加味することについて

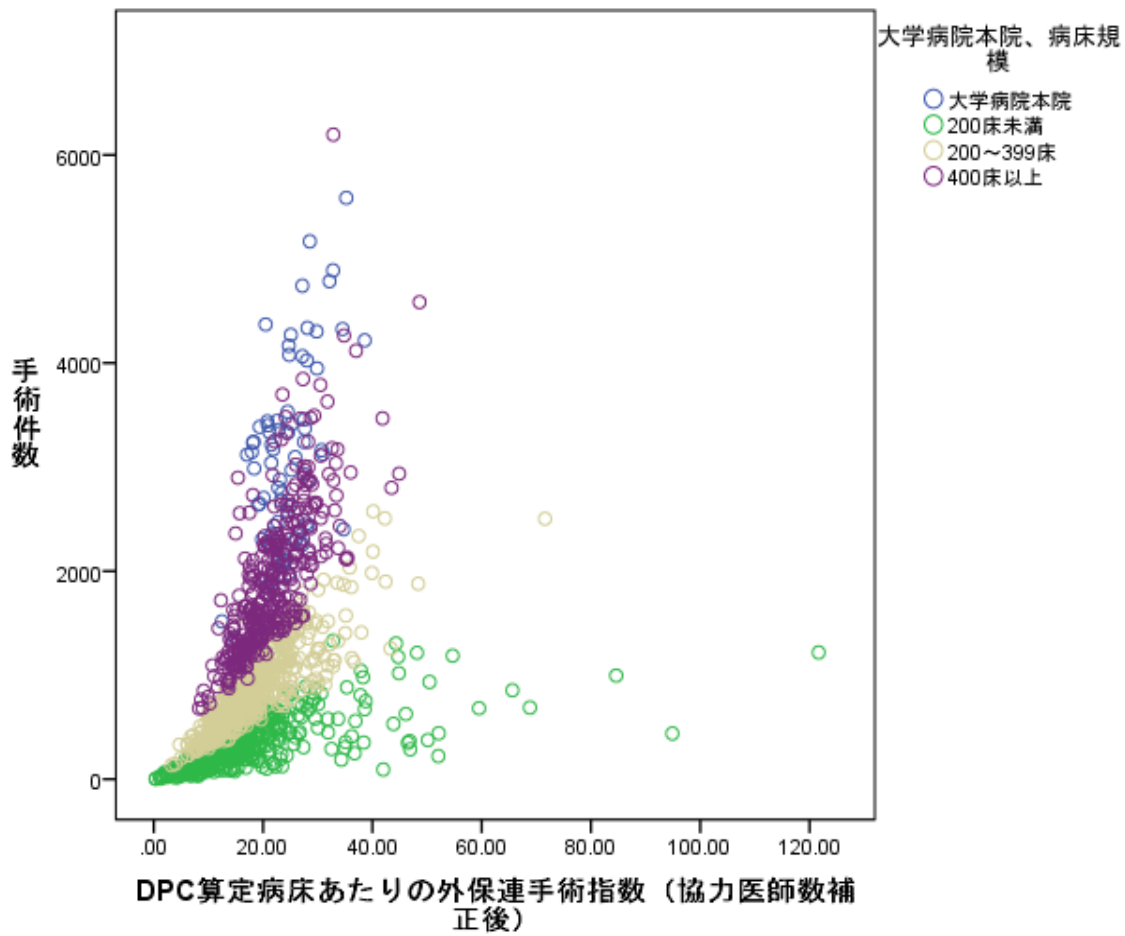
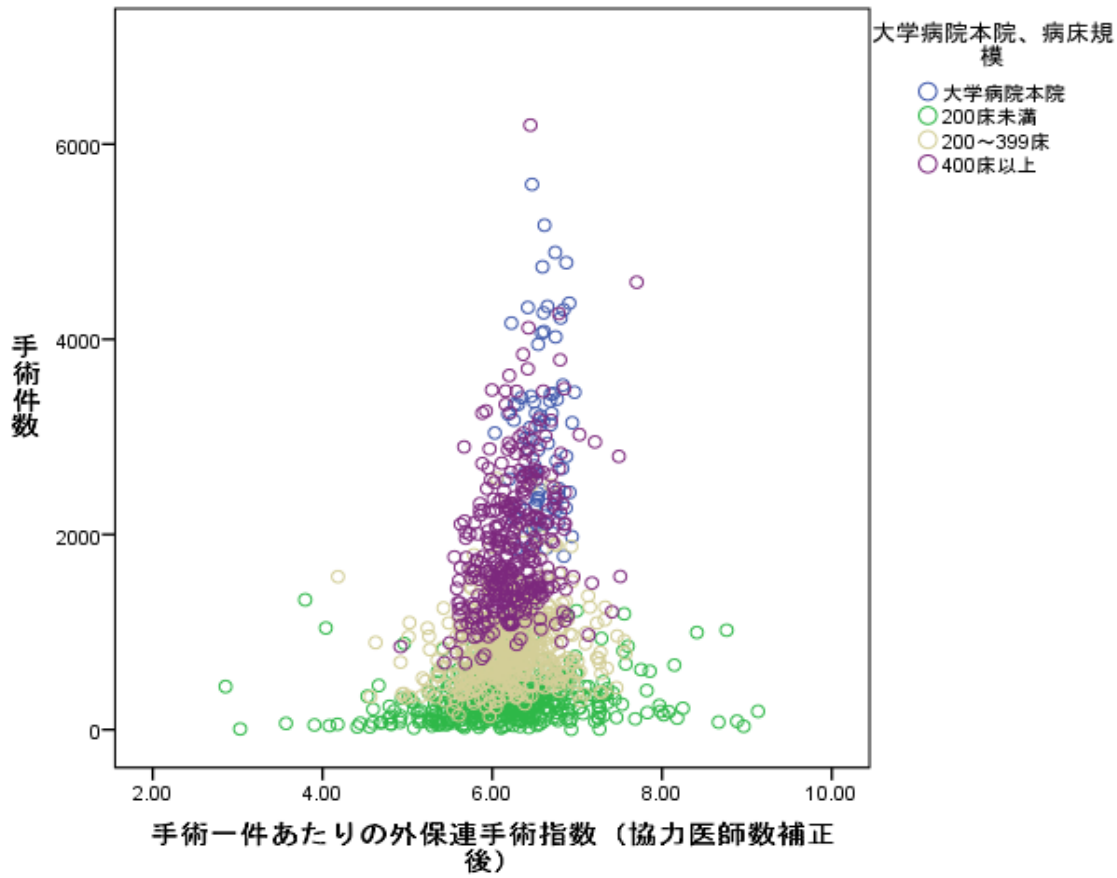






2) DPC 算定病床当たりの外保連手術指数及び手術件数について

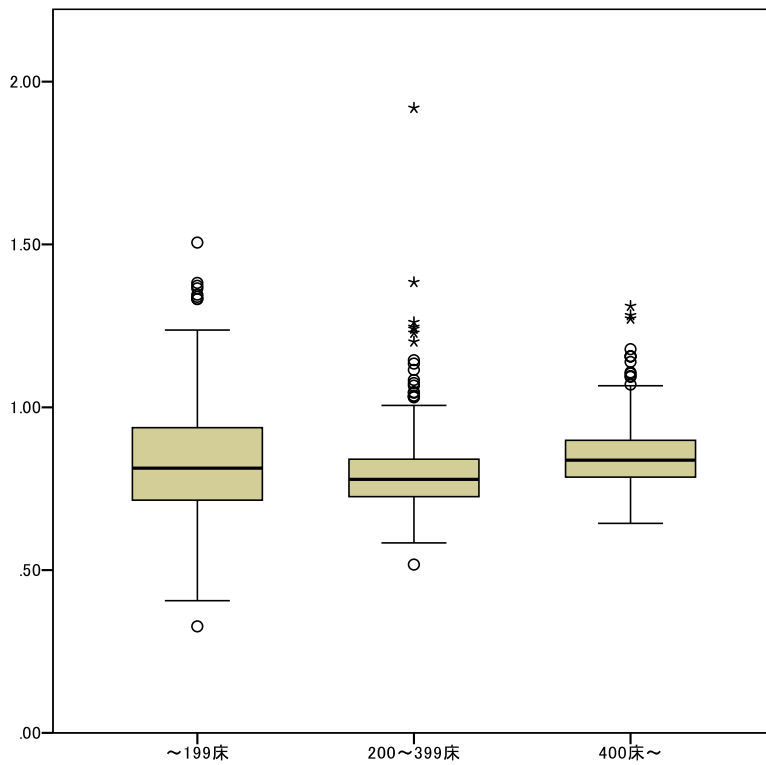
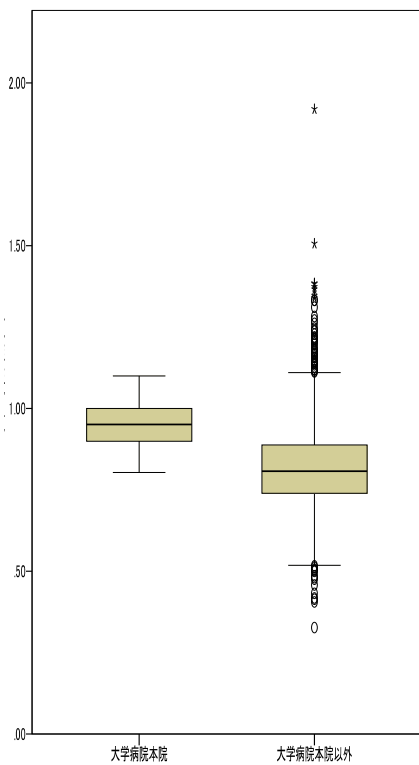
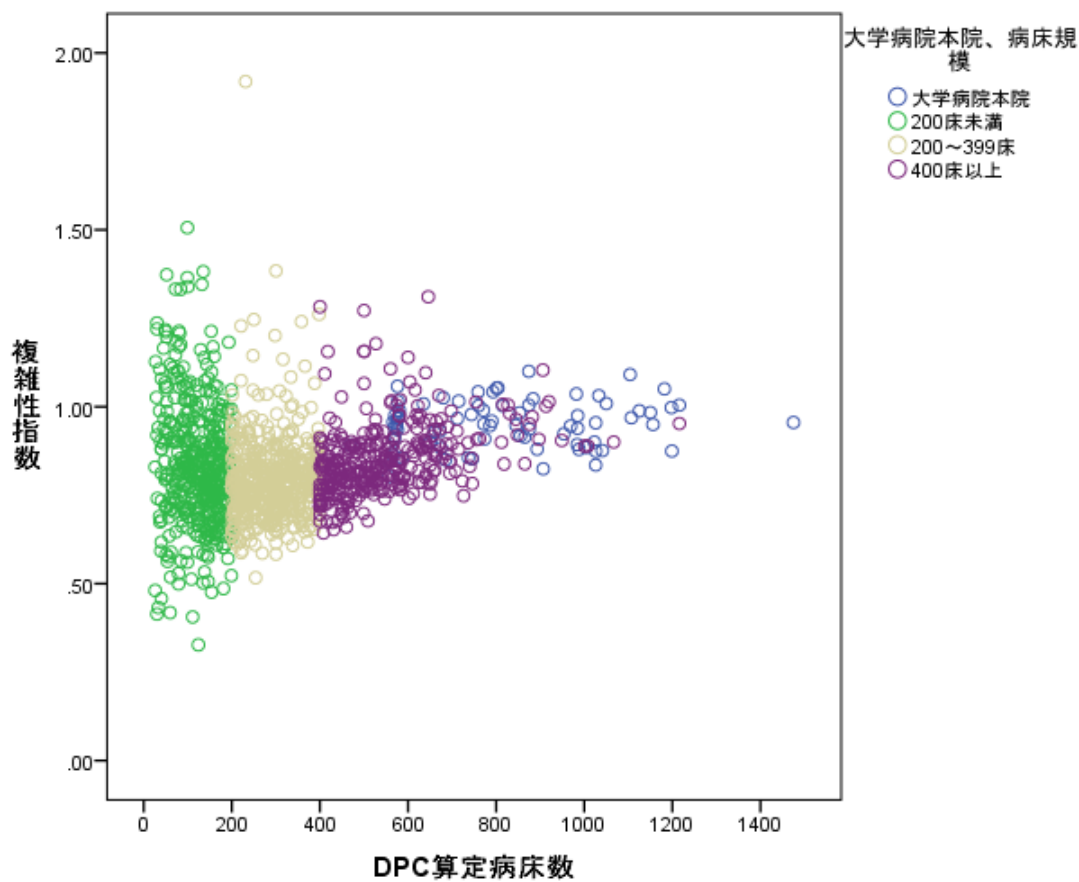




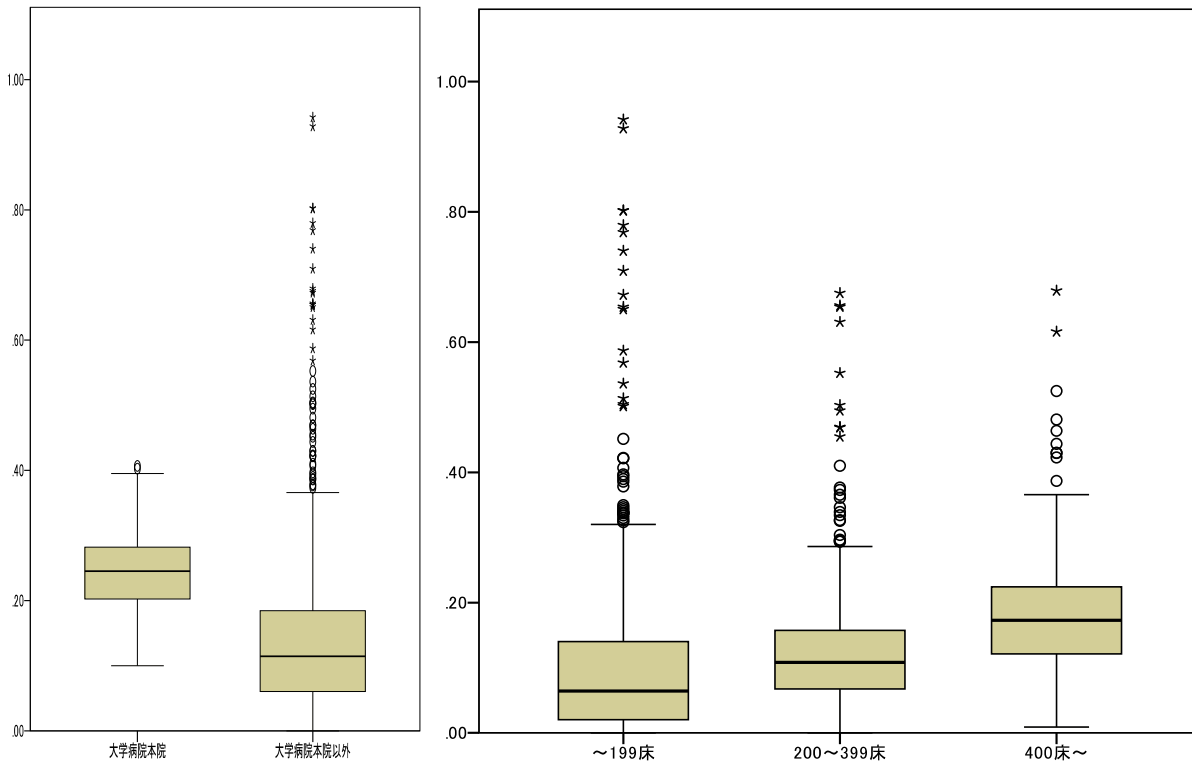
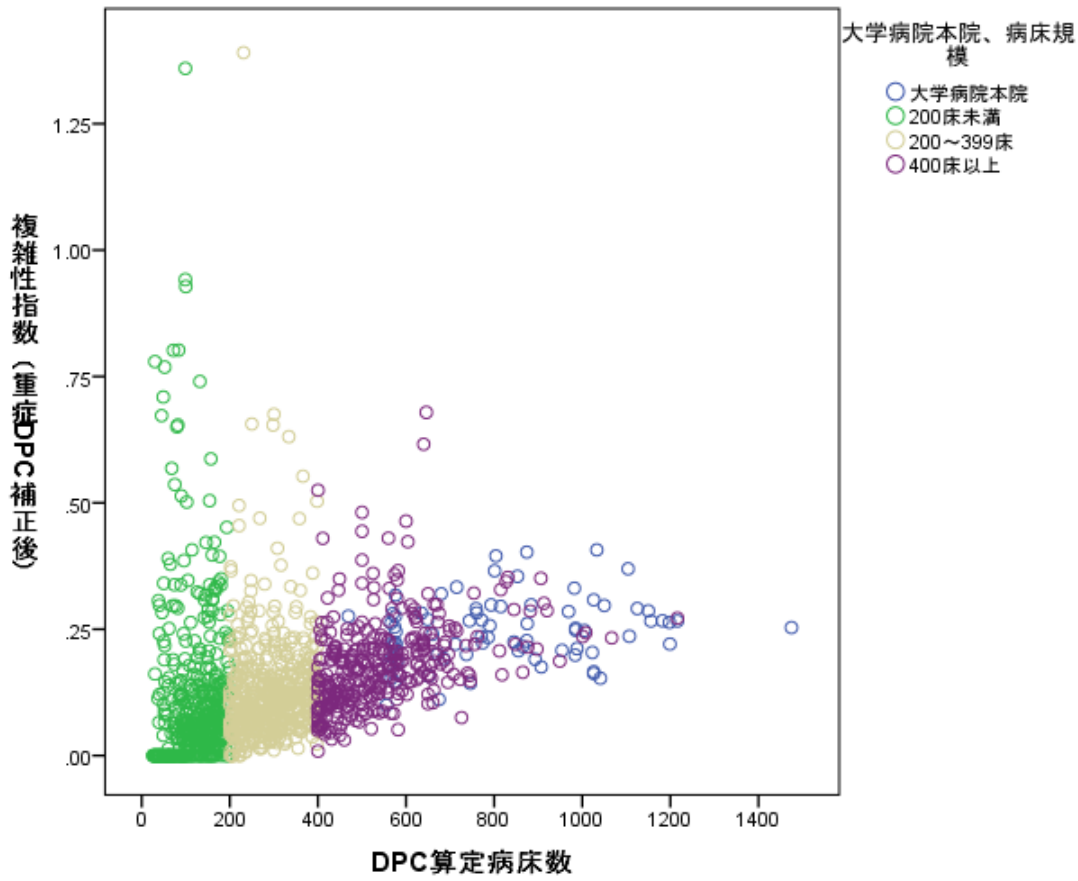
④ 重症者診療機能について

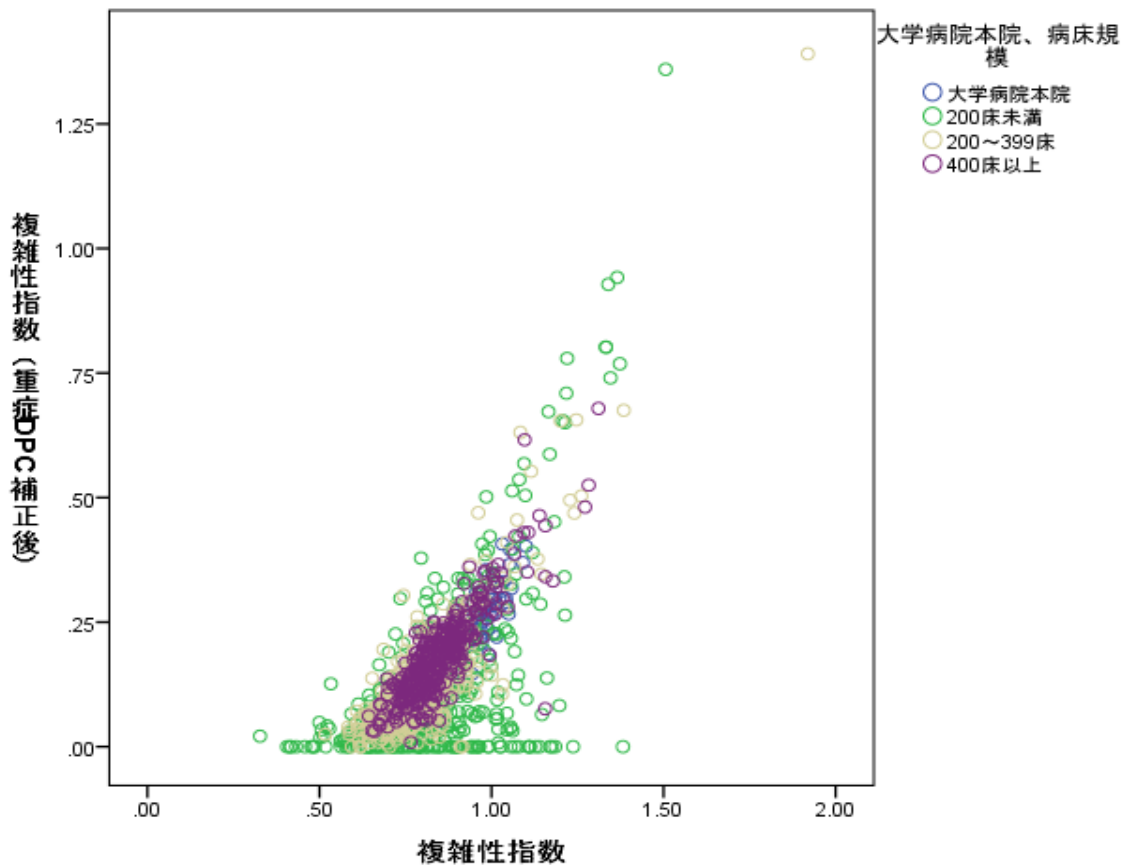
1) 複雑性指数の補正について

○ 複雑性指数



○ 複雑性指数（重症 DPC 補正後）





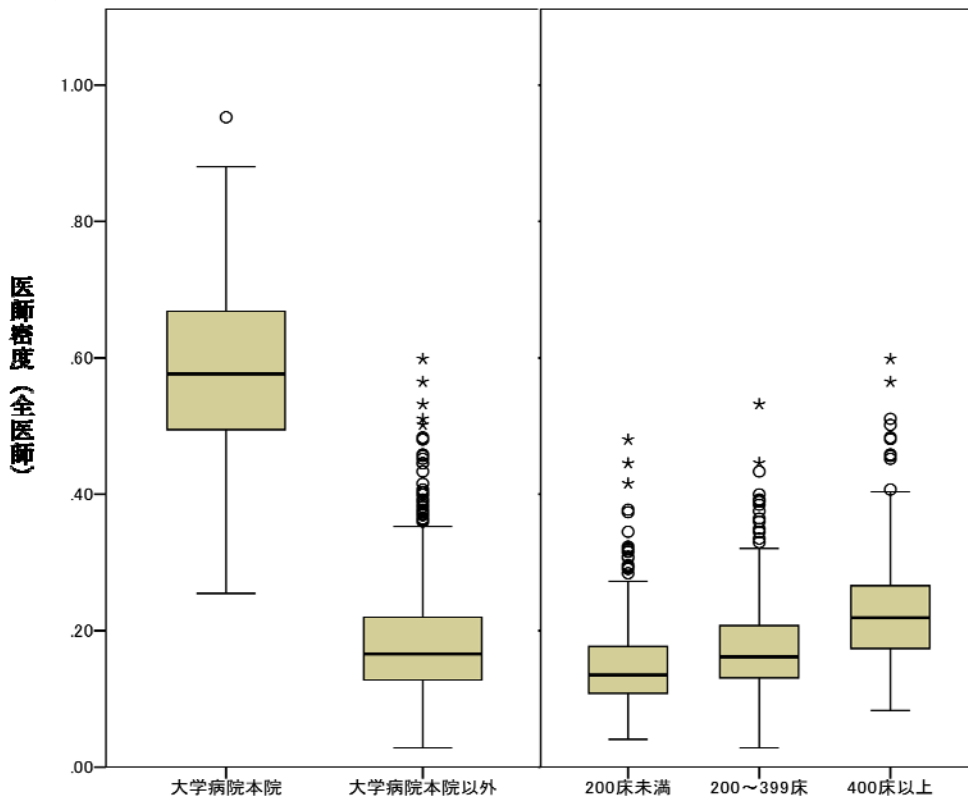
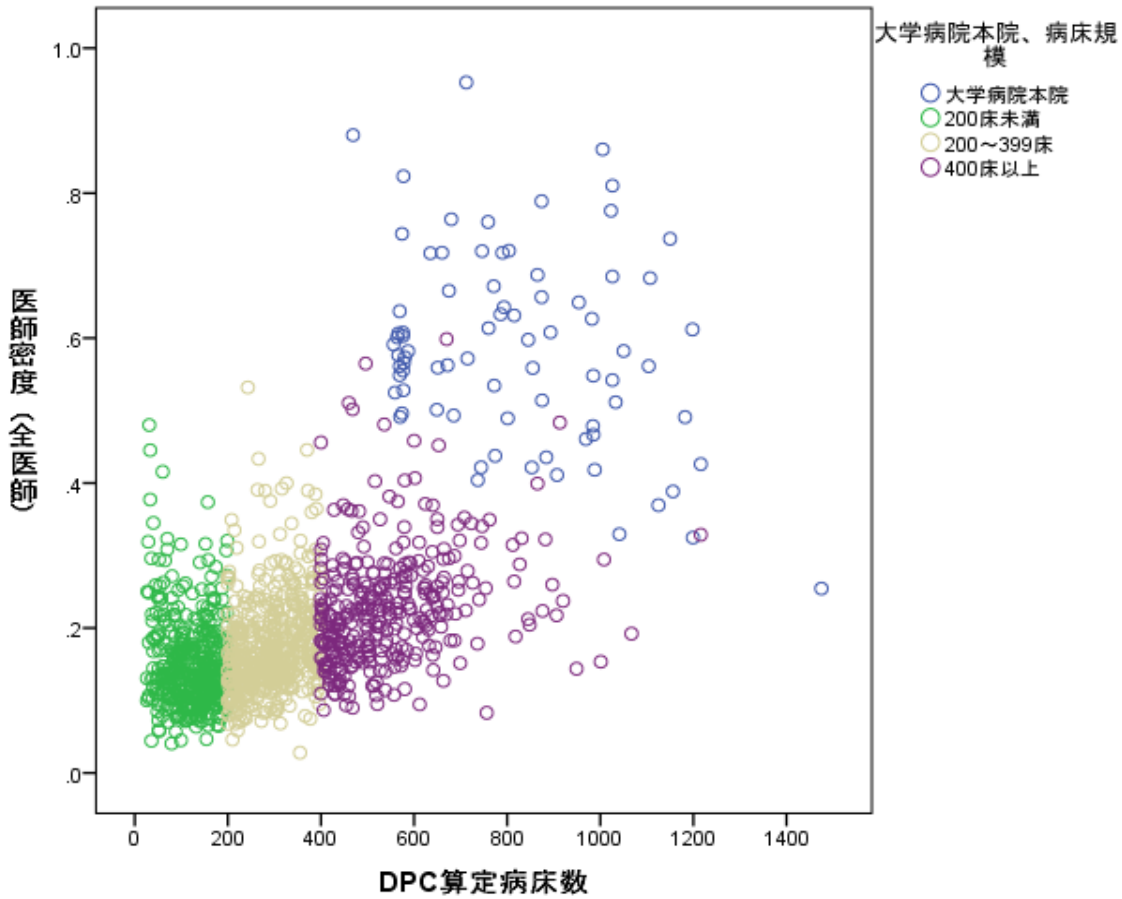
3. 各指標の相関係数について

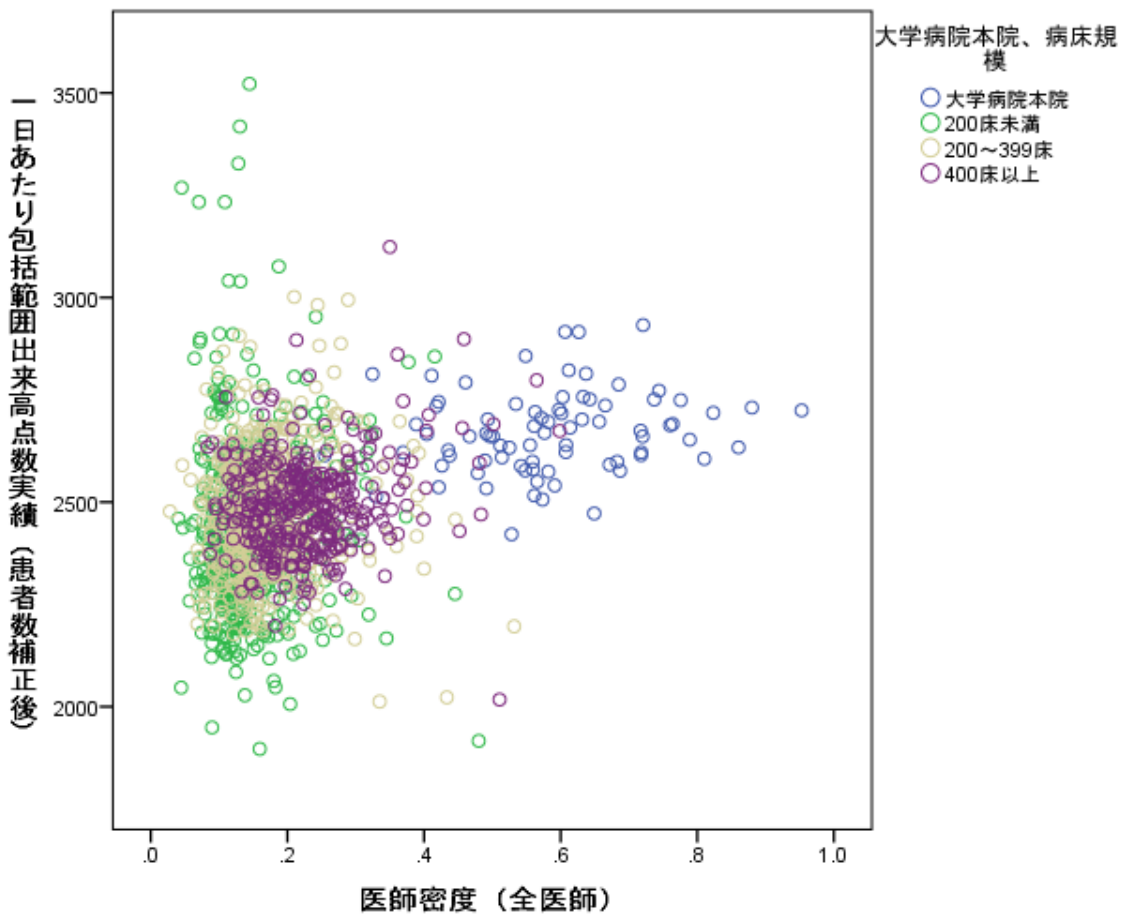
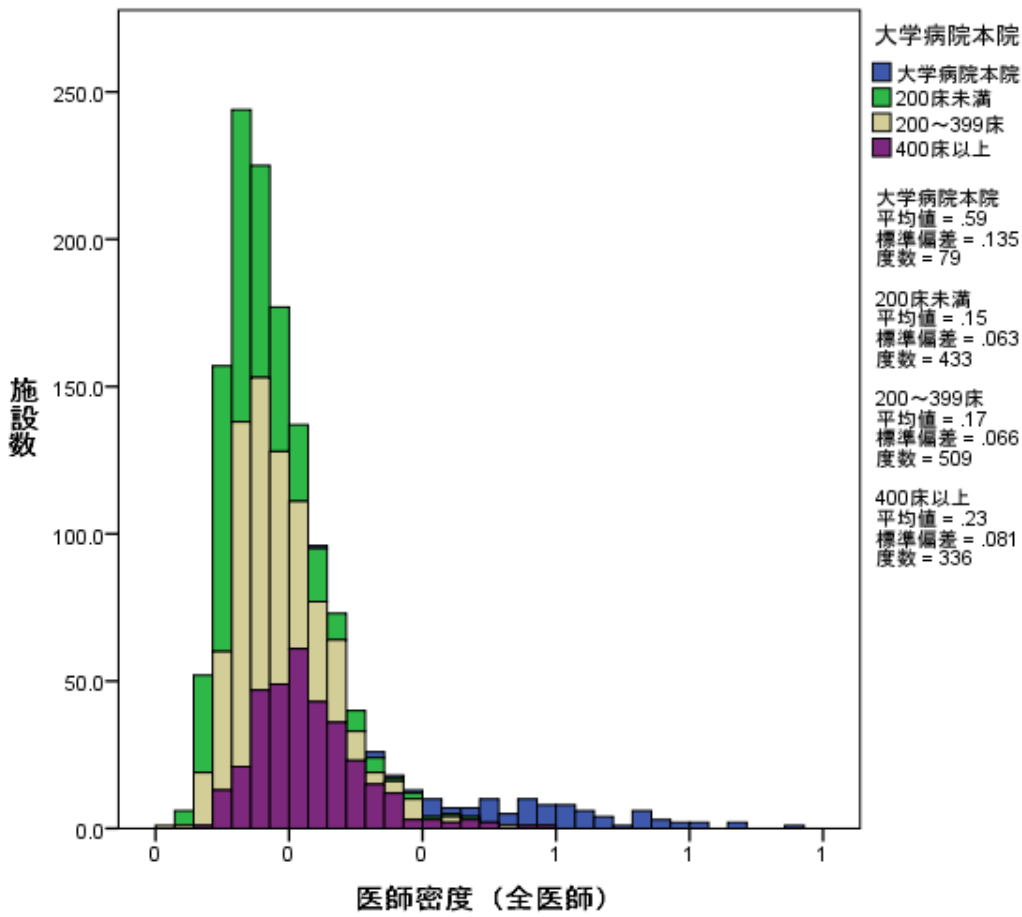
医師密度(全医師数)との相関係数	全施設	大学病院 本院を除く
<高度な医療技術>		
手術1件あたり外保連指数	0.138	0.088
手術1件あたり外保連指数(協力医師数補正後)	0.184	0.113
DPC算定病床あたり外保連指数	0.377	0.466
DPC算定病床あたり外保連指数(協力医師数補正後)	0.389	0.459
全患者に占める全身麻酔の患者比率	0.361	0.317
<重症者診療機能>		
複雑性指数	0.201	0.06
(代) 複雑性指数(重症DPC補正後)	0.213	0.115
手術・処置等1・2「あり」の患者比率	0.308	0.192

	全施設	大学病院 本院を除く
医師密度間の相関係数		
2年目以下×5年目以下	0.945	0.911
2年目以下×全医師	0.829	0.669
5年目以下×全医師	0.885	0.775

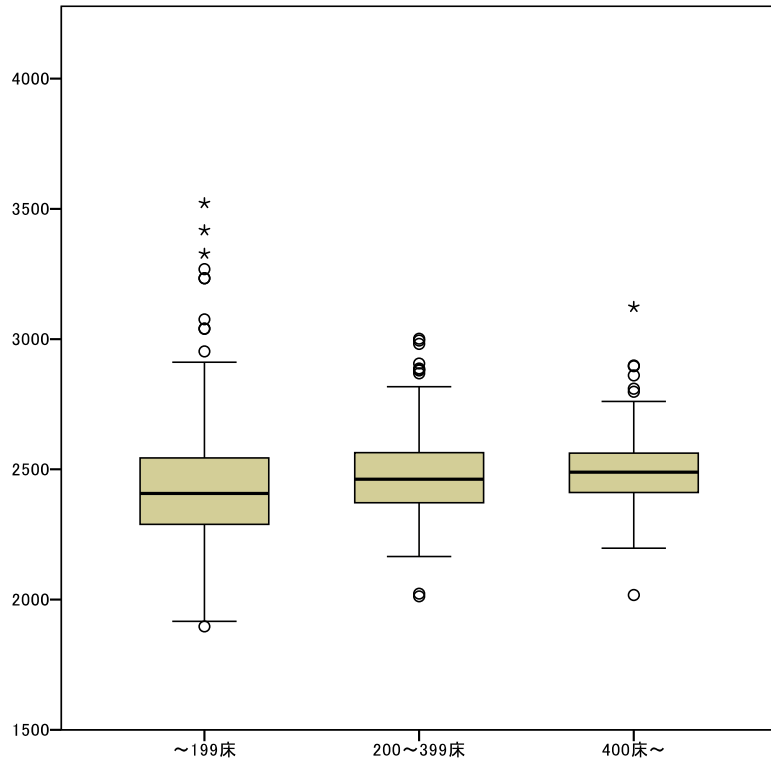
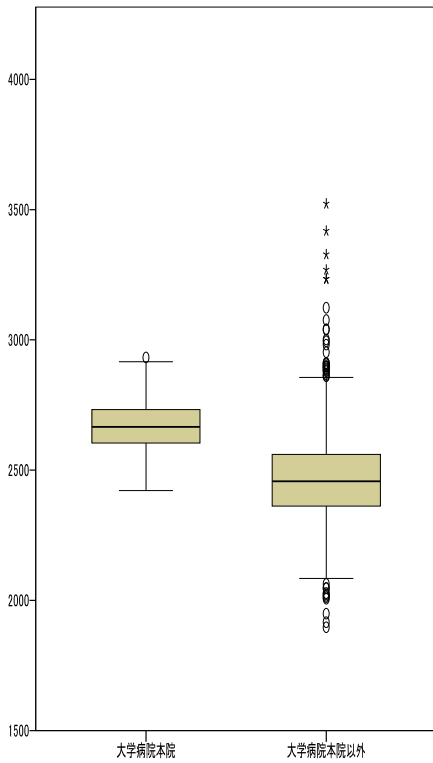
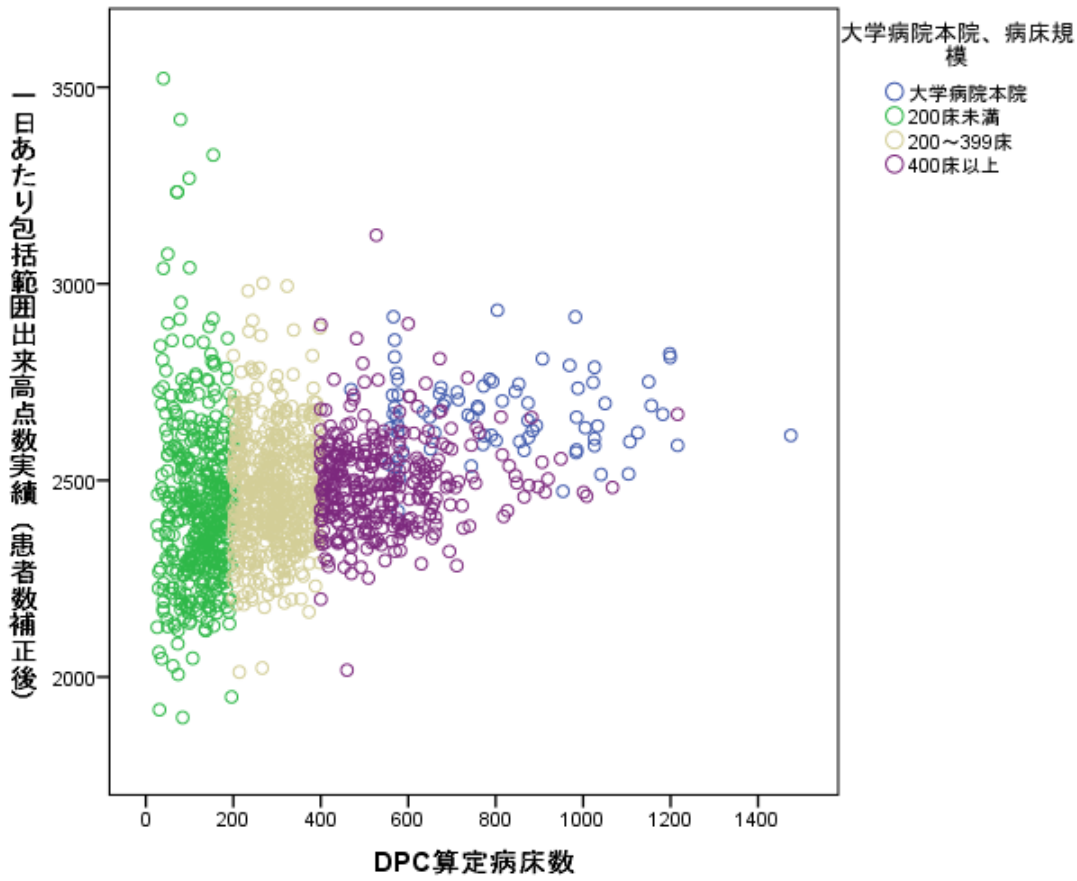
4. 各指標の分布 (参考)

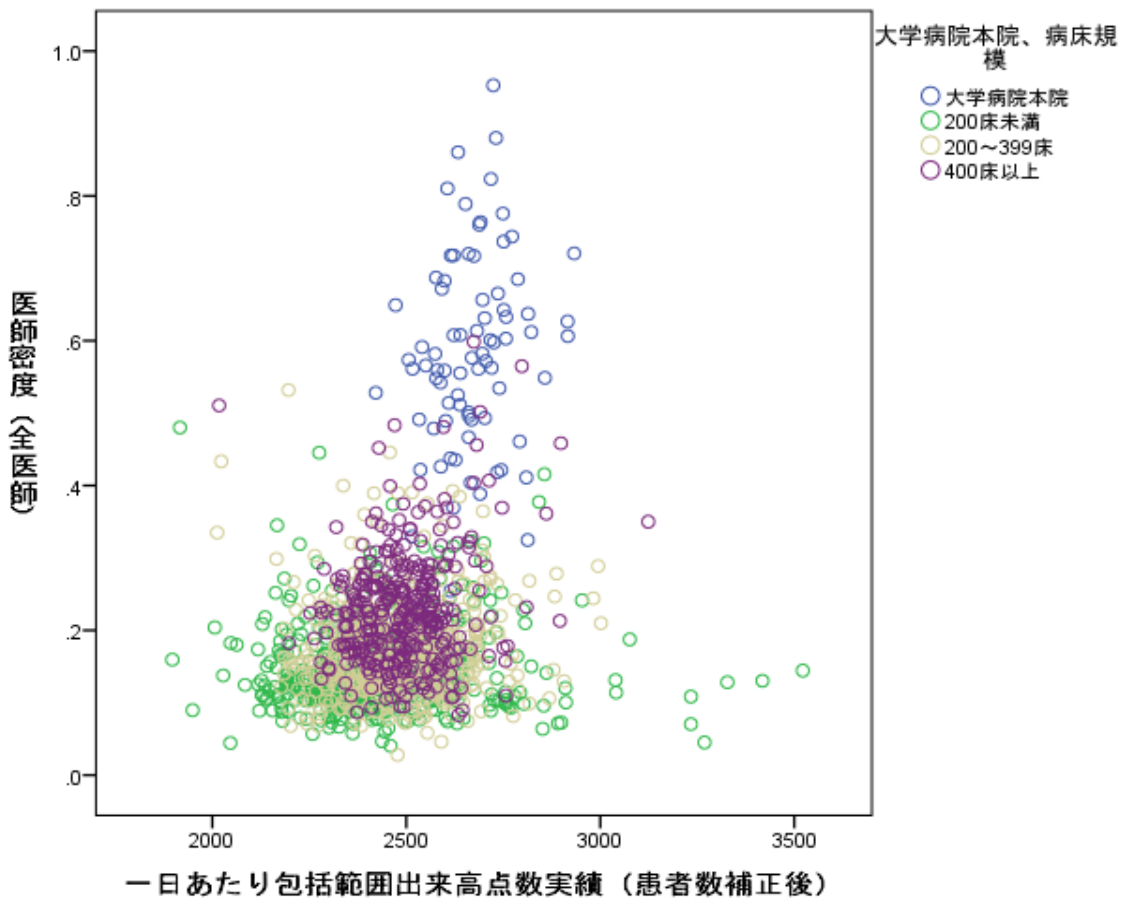
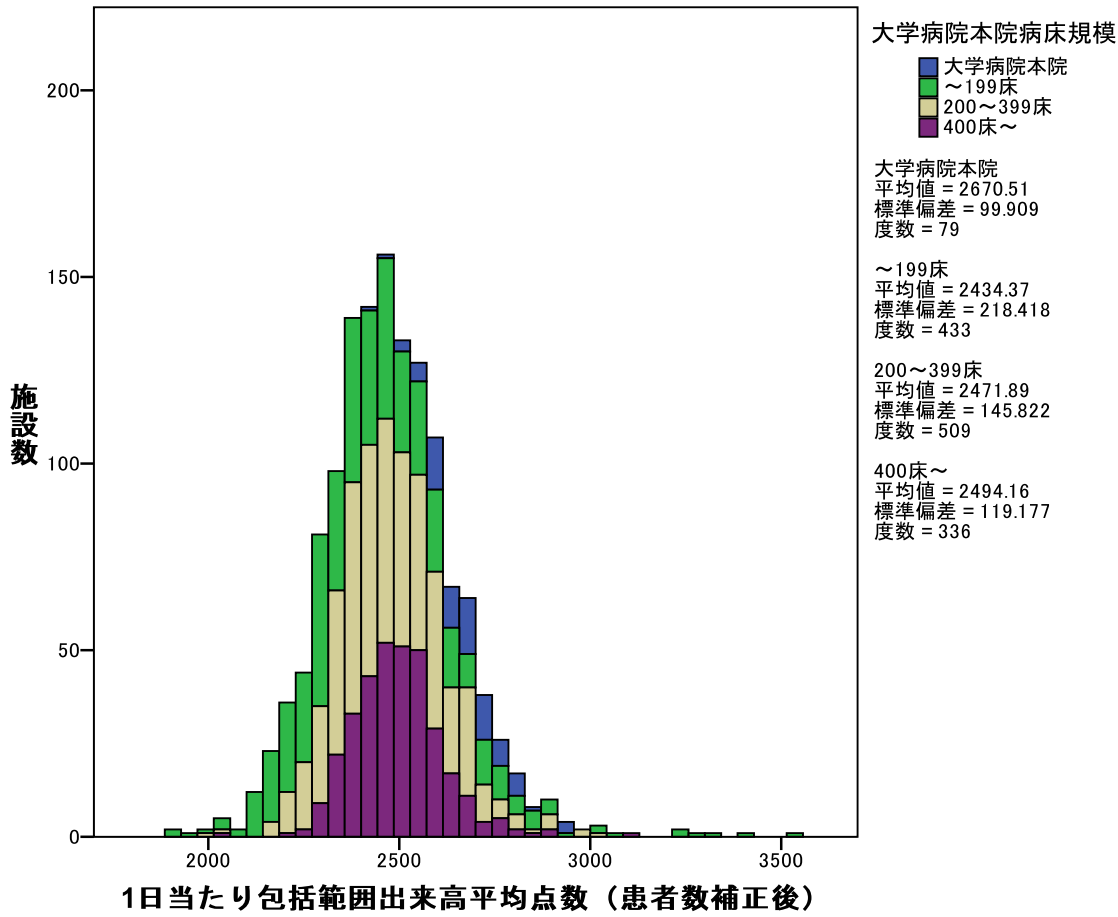
○ 「医師密度(全医師)」



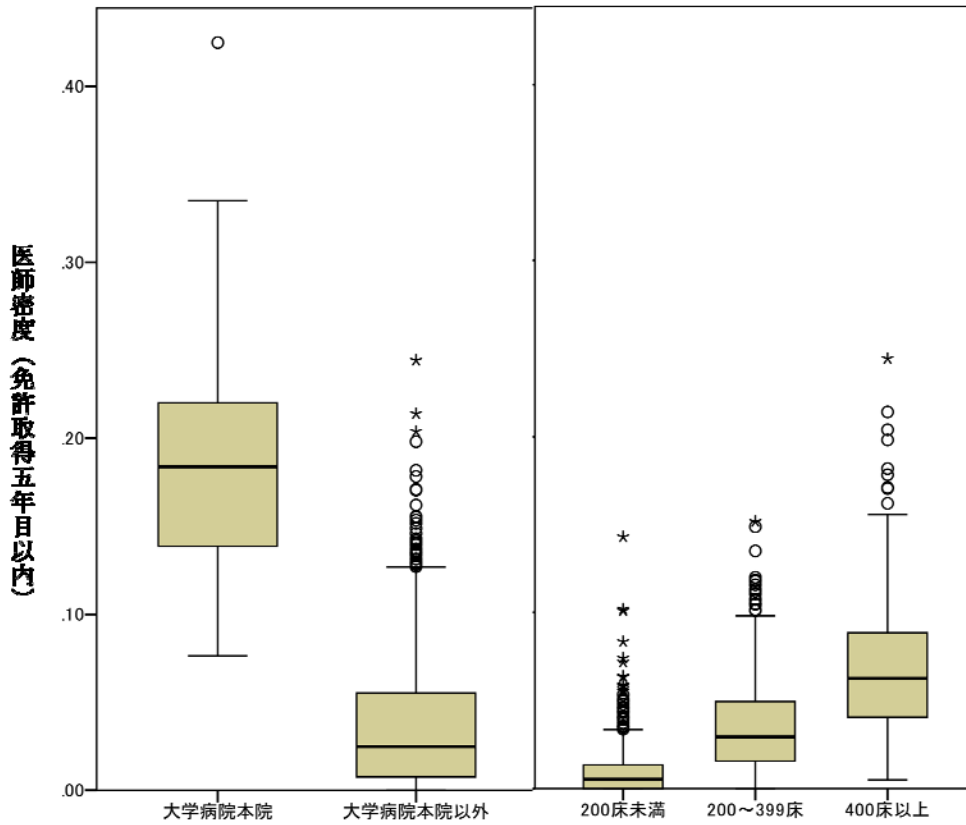
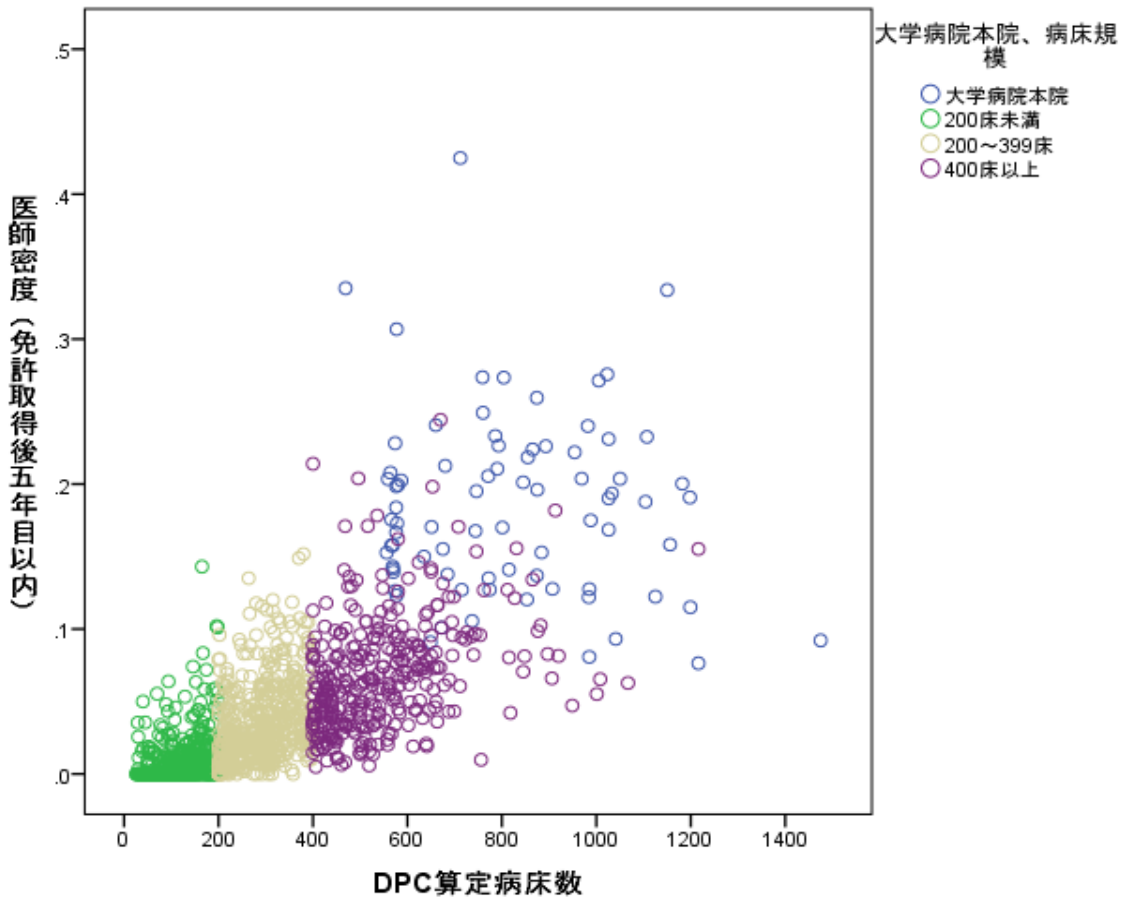


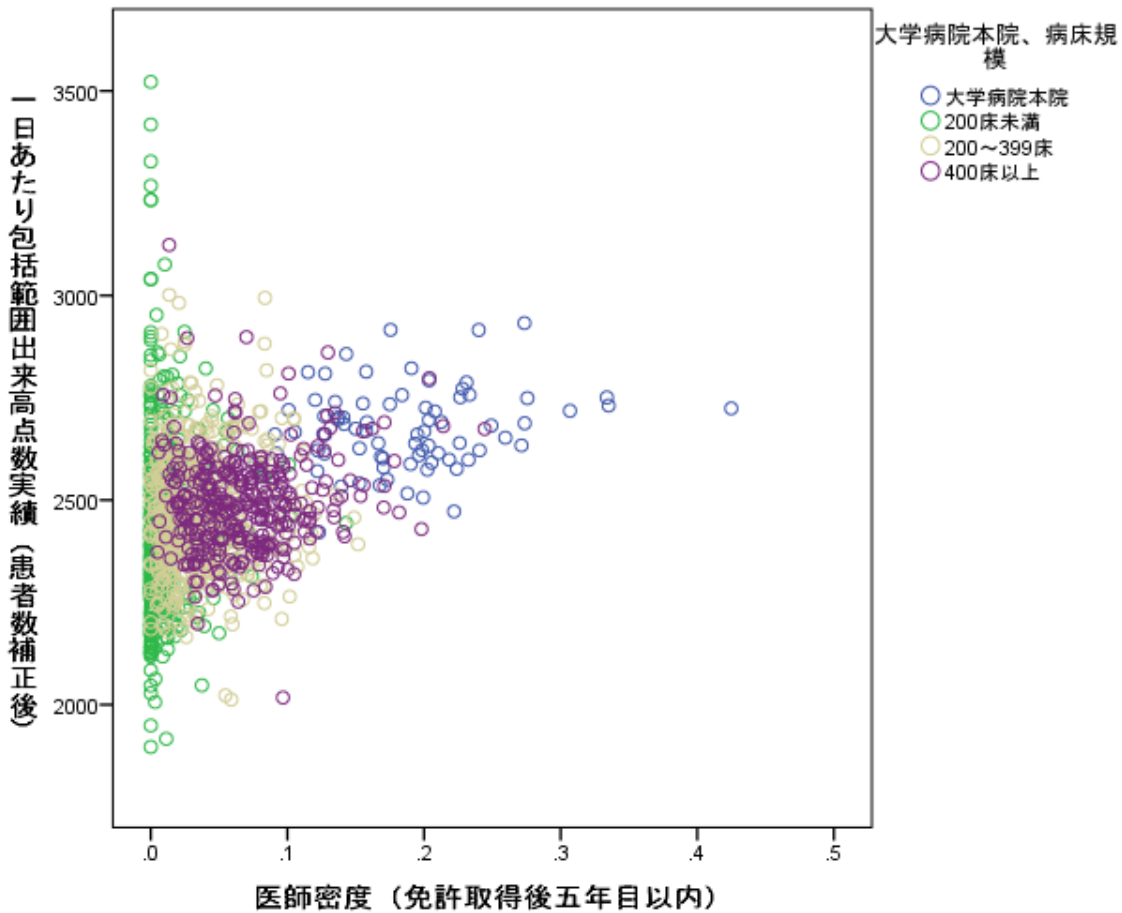
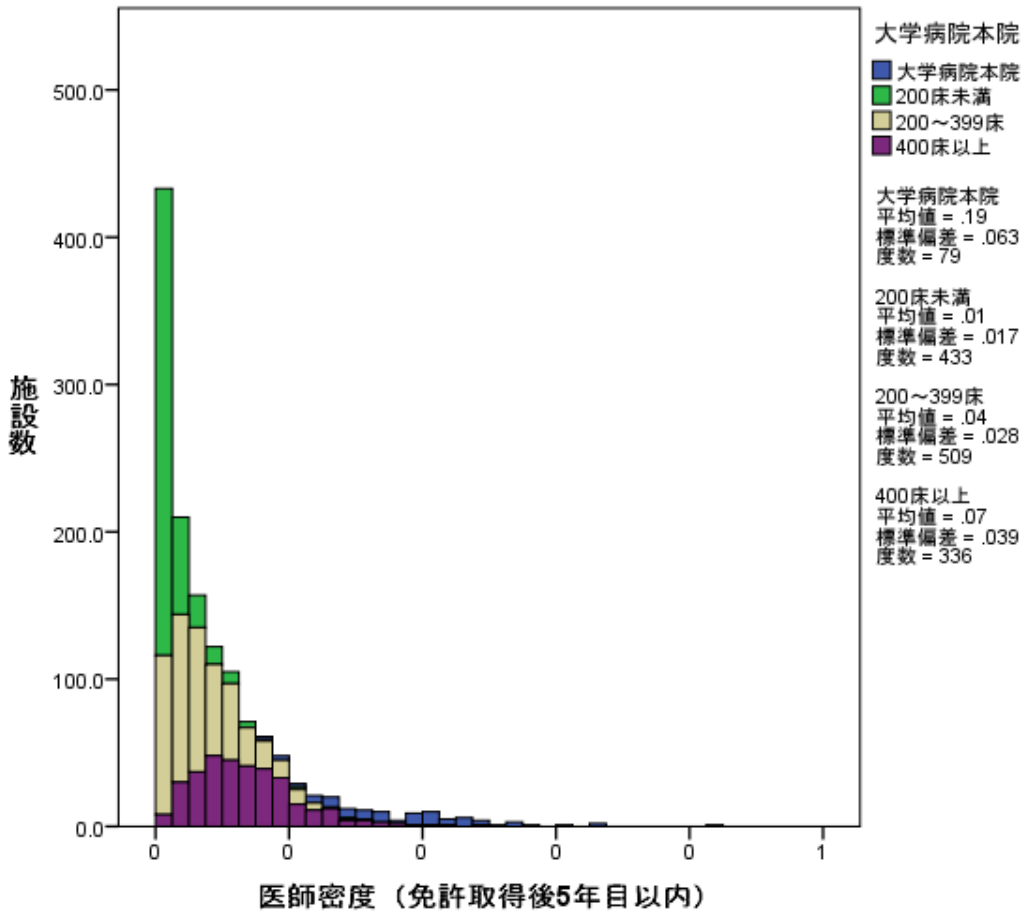
○「1日あたり包括範囲出来高平均点数（患者数補正後）」



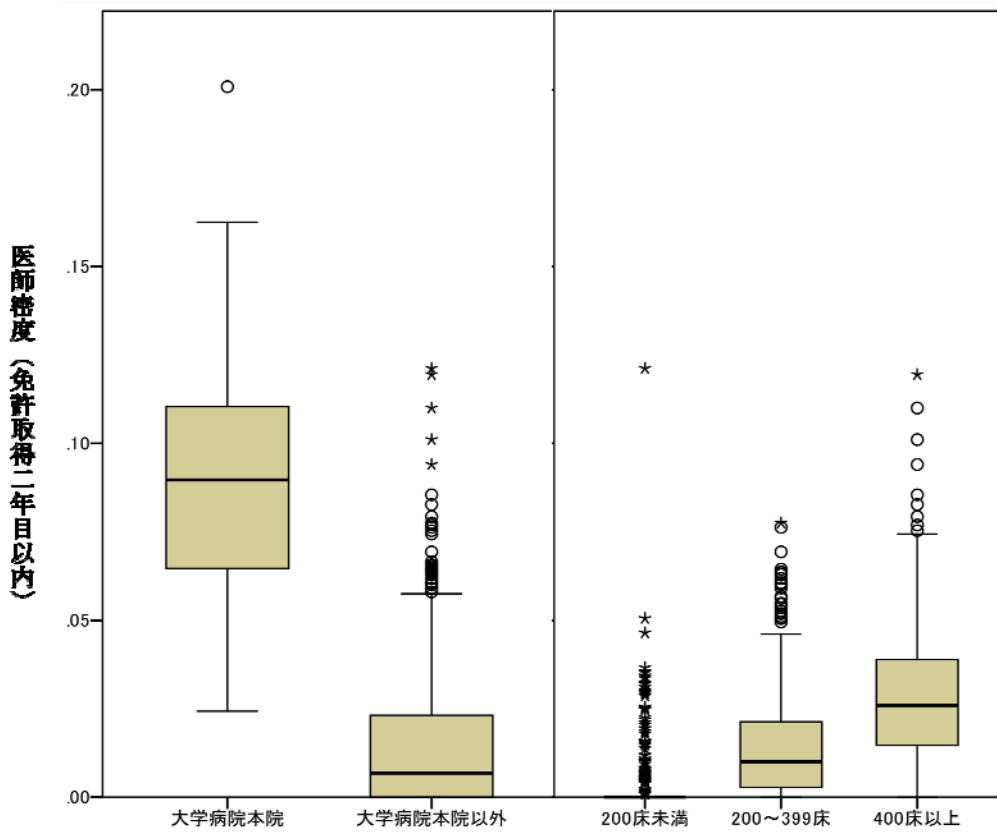
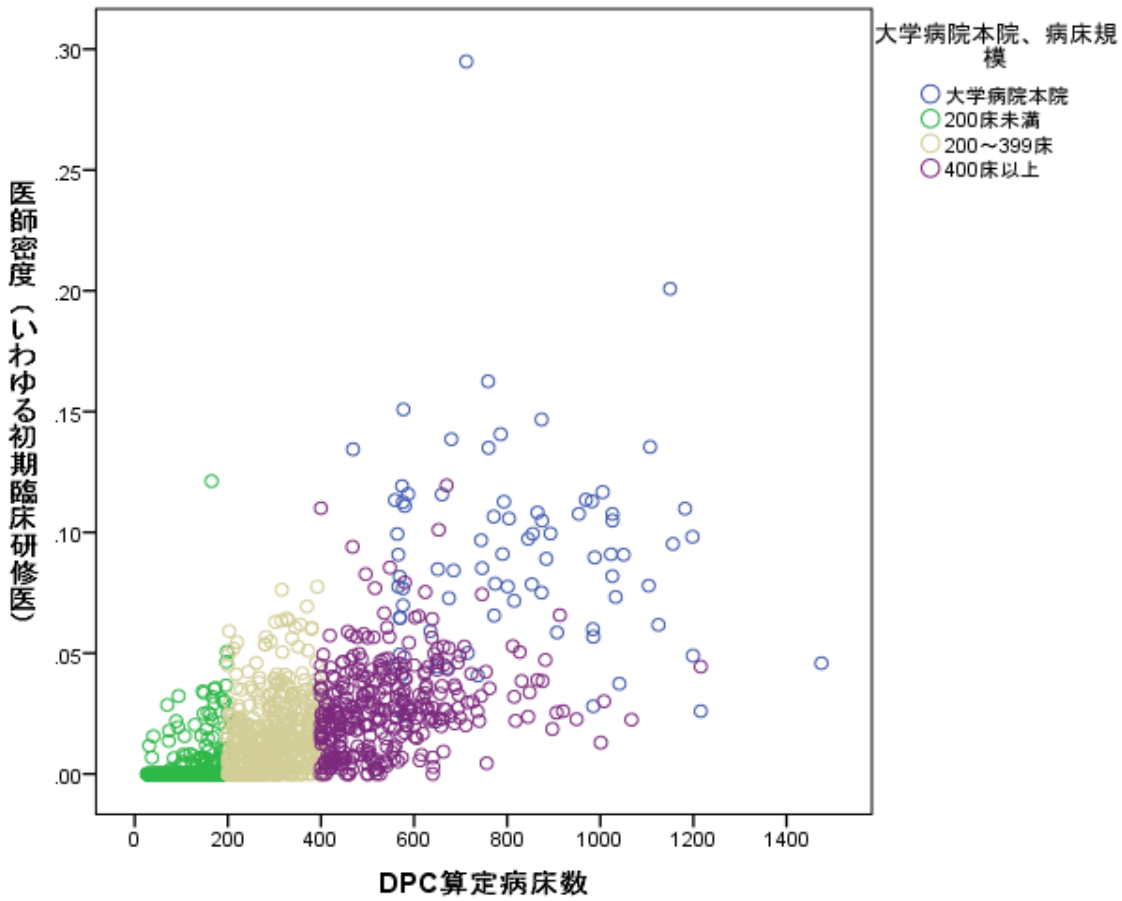


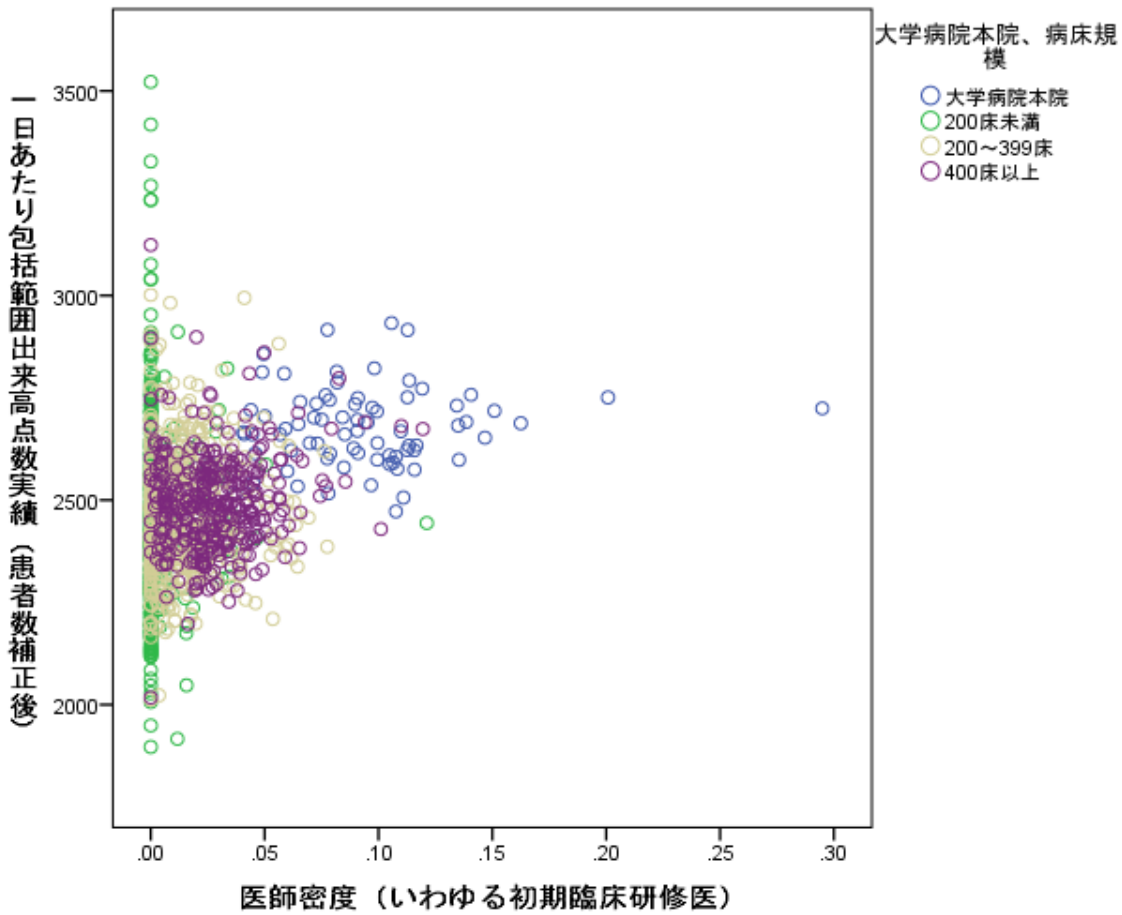
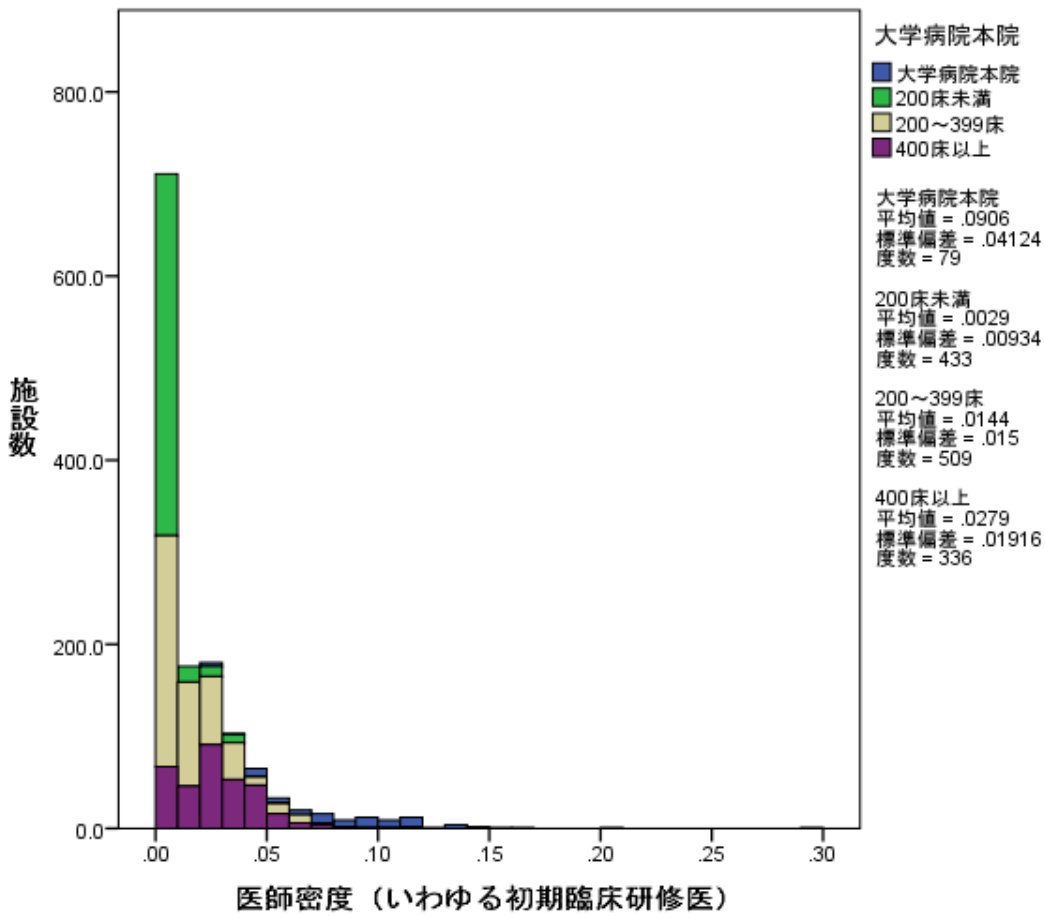
○「医師密度（免許取得後5年目以内）」



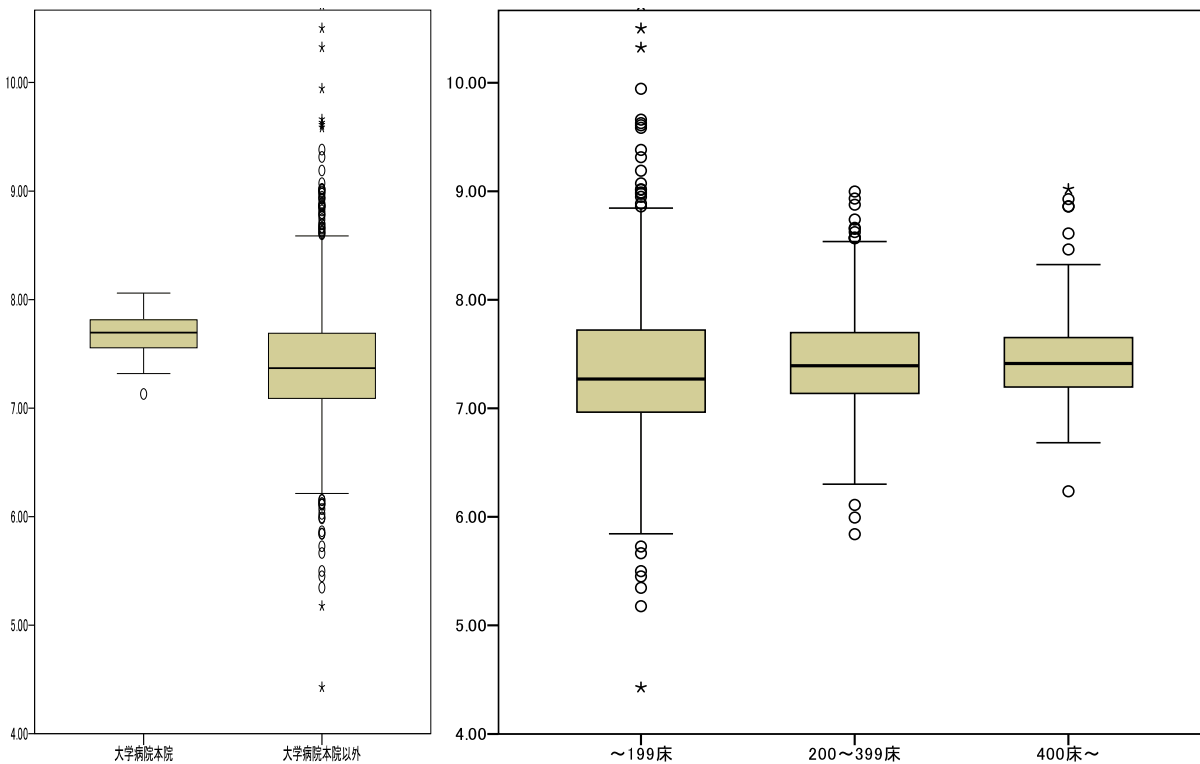
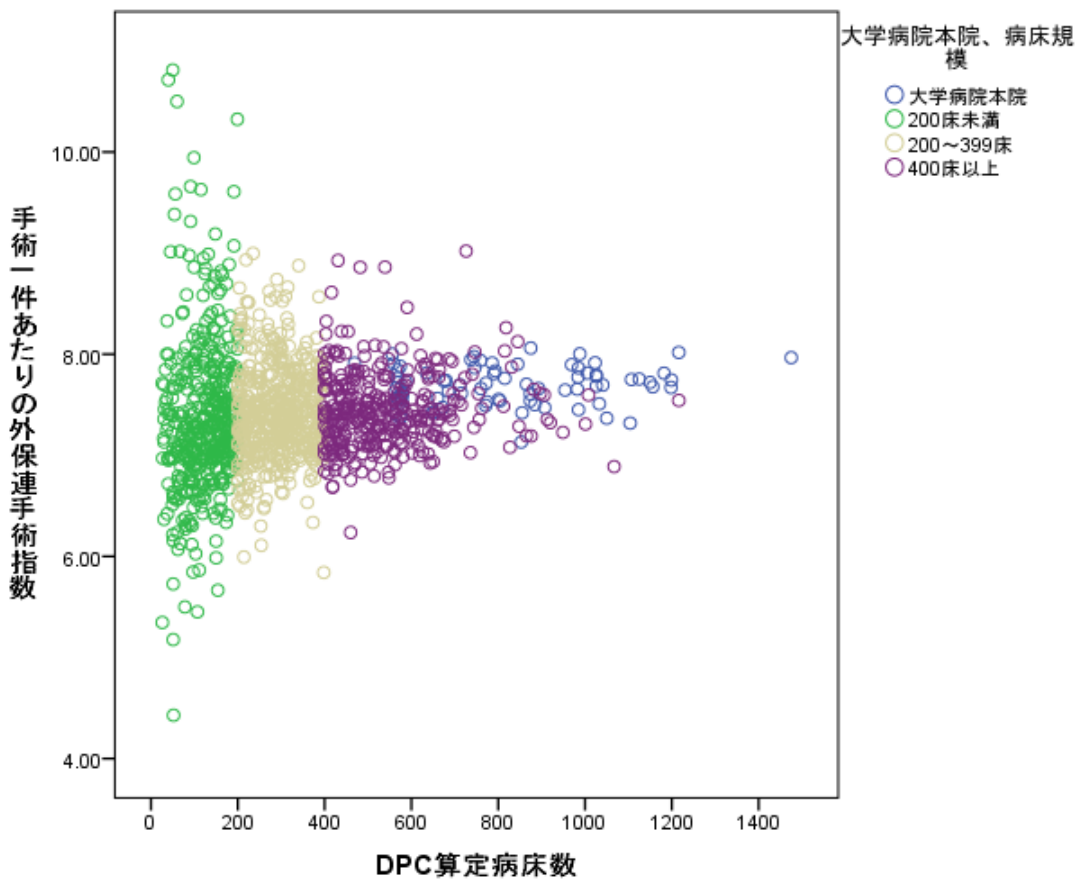


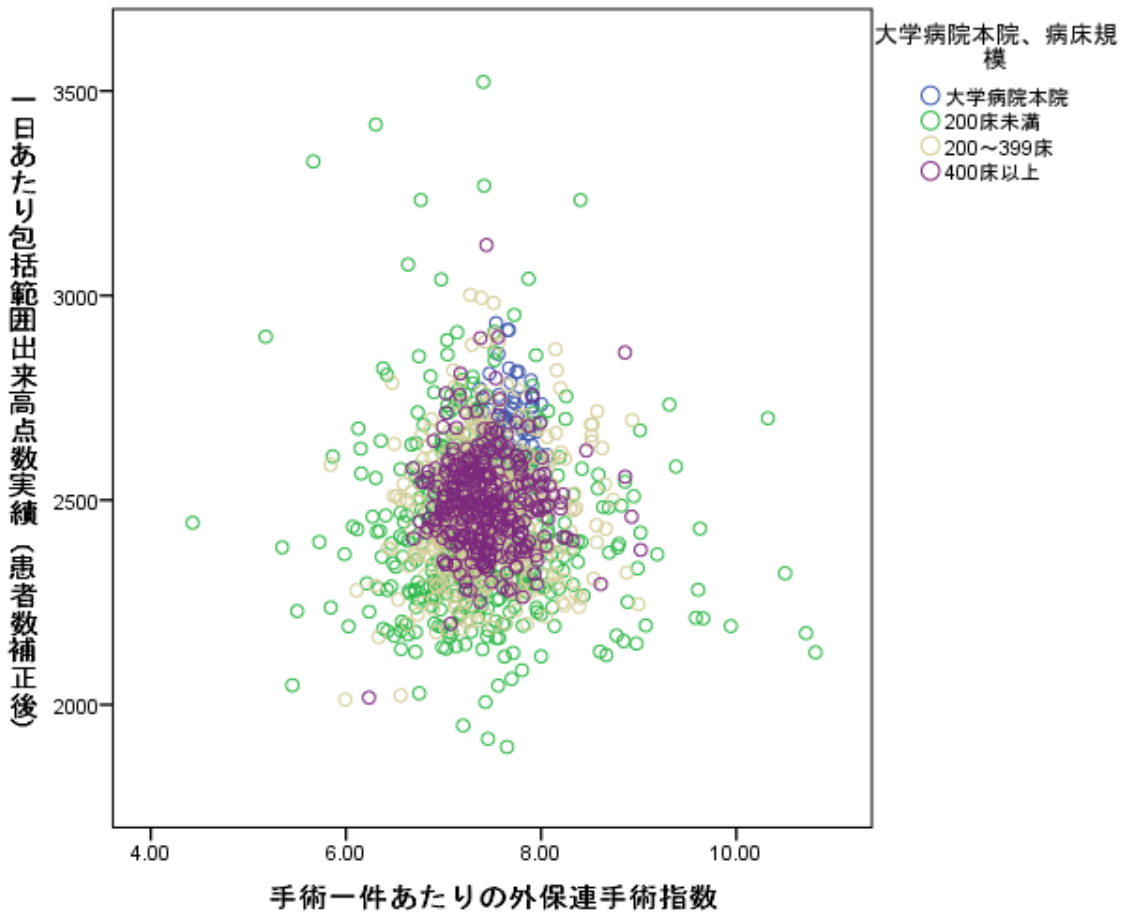
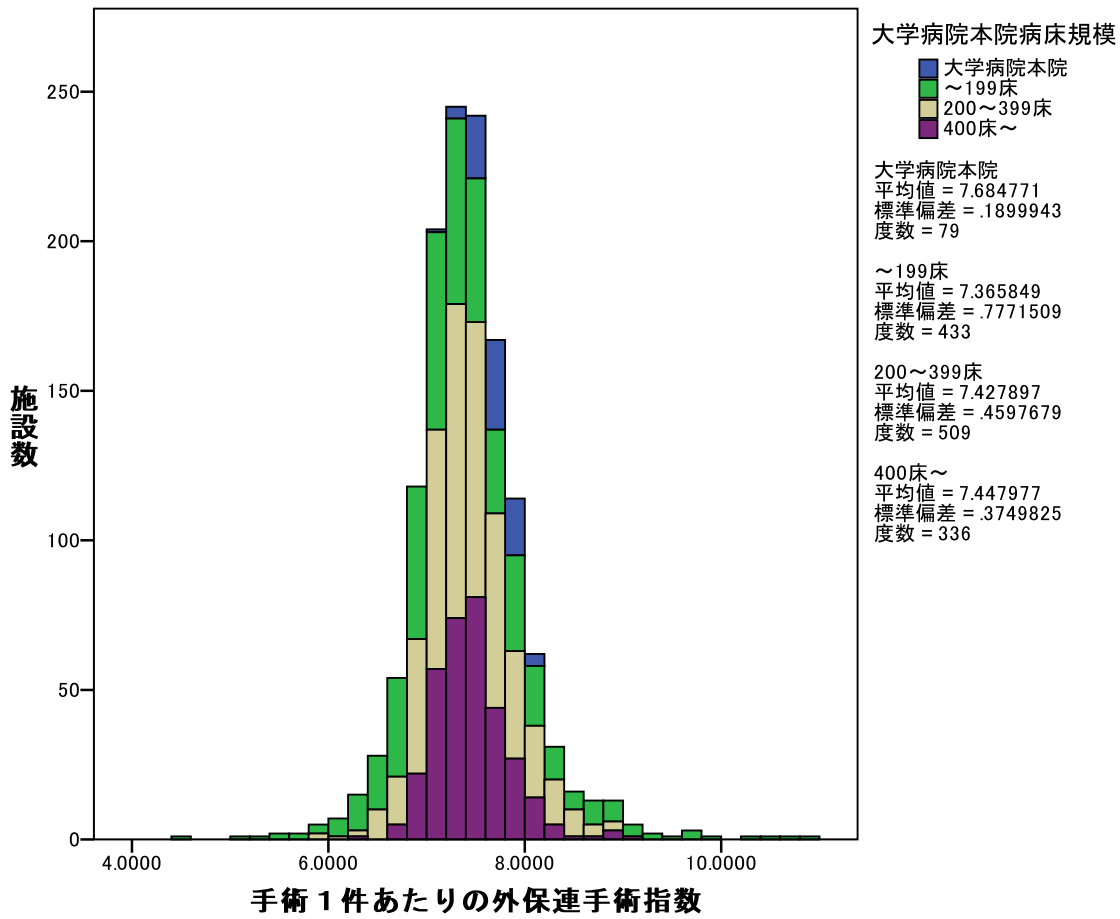
○「医師密度（免許取得後2年目以内）」



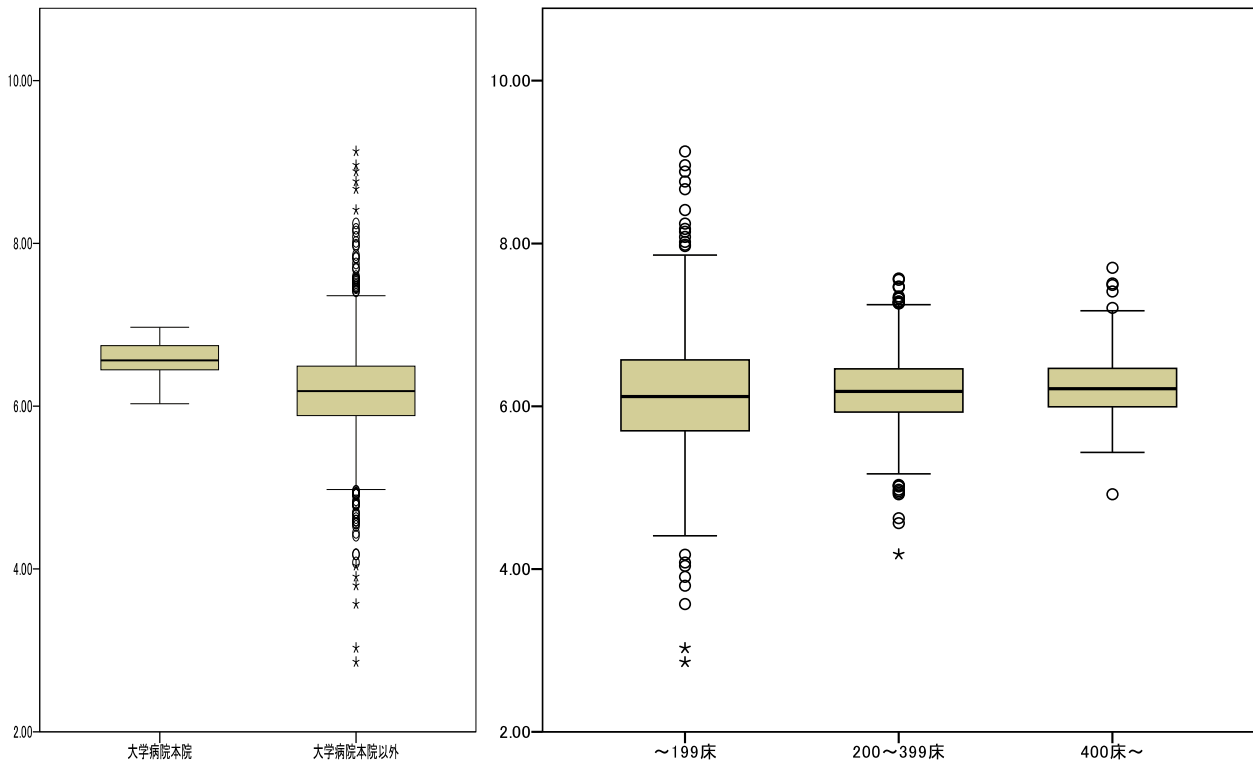
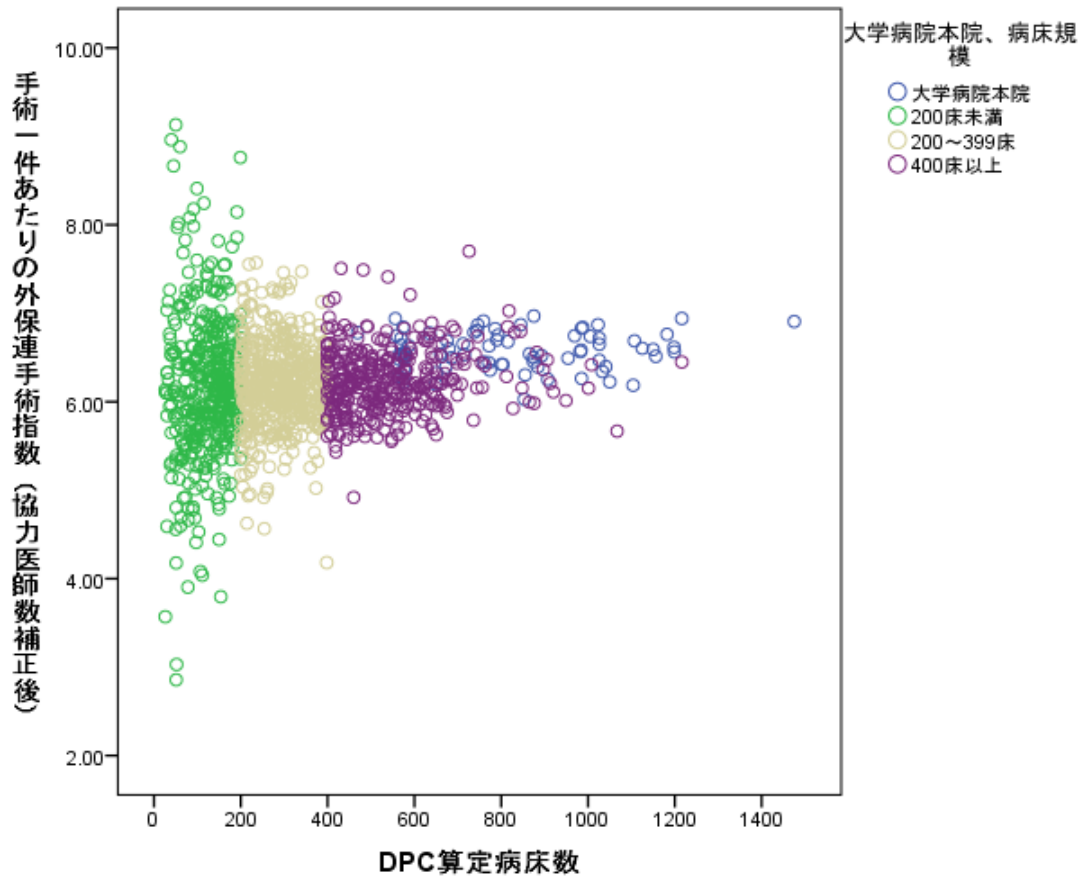


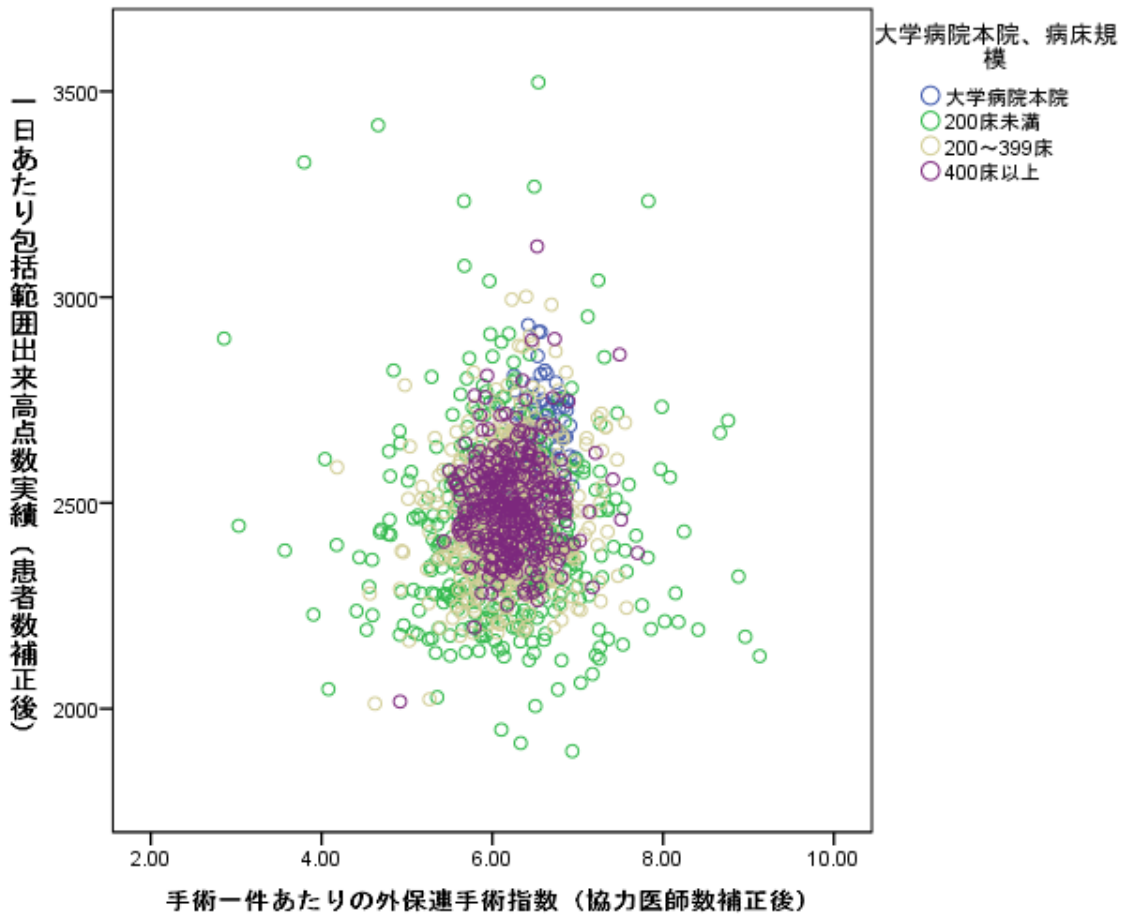
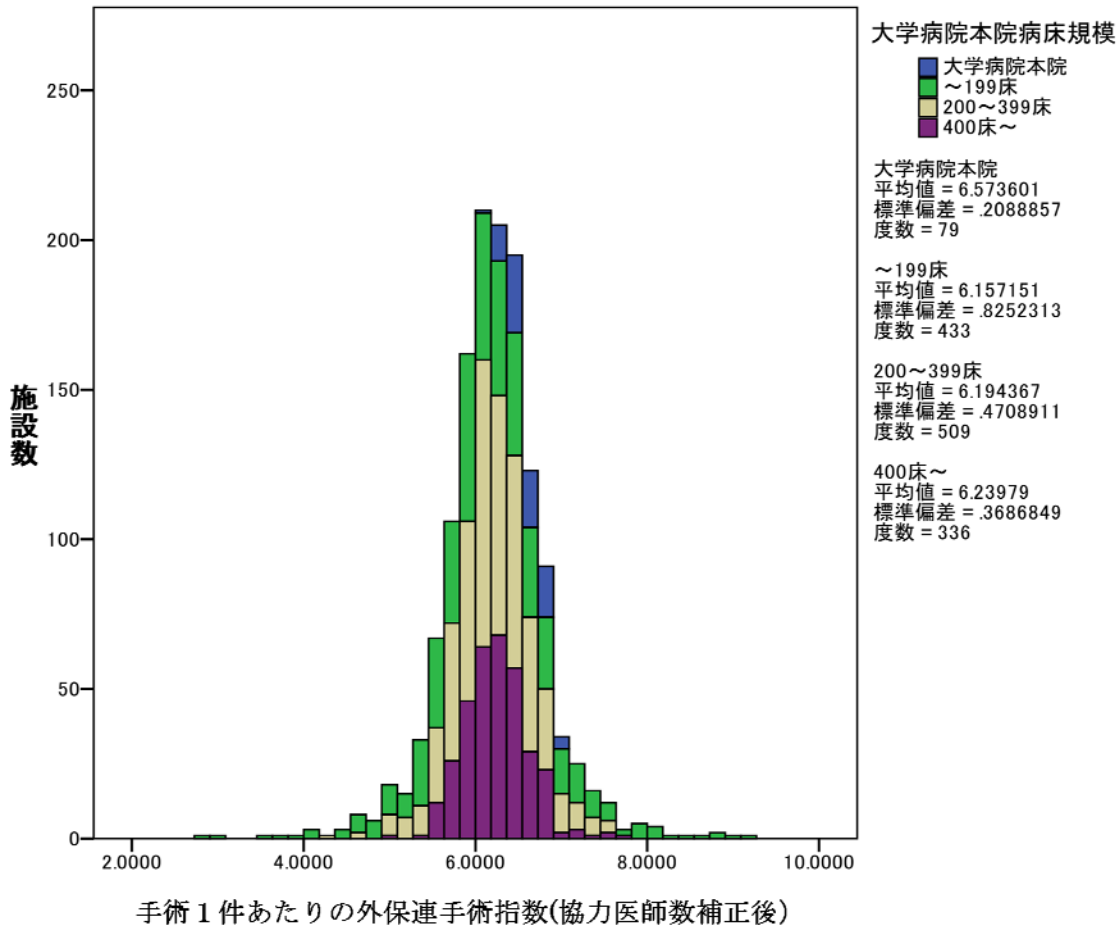
○「手術1件当たりの外保連手術指数」



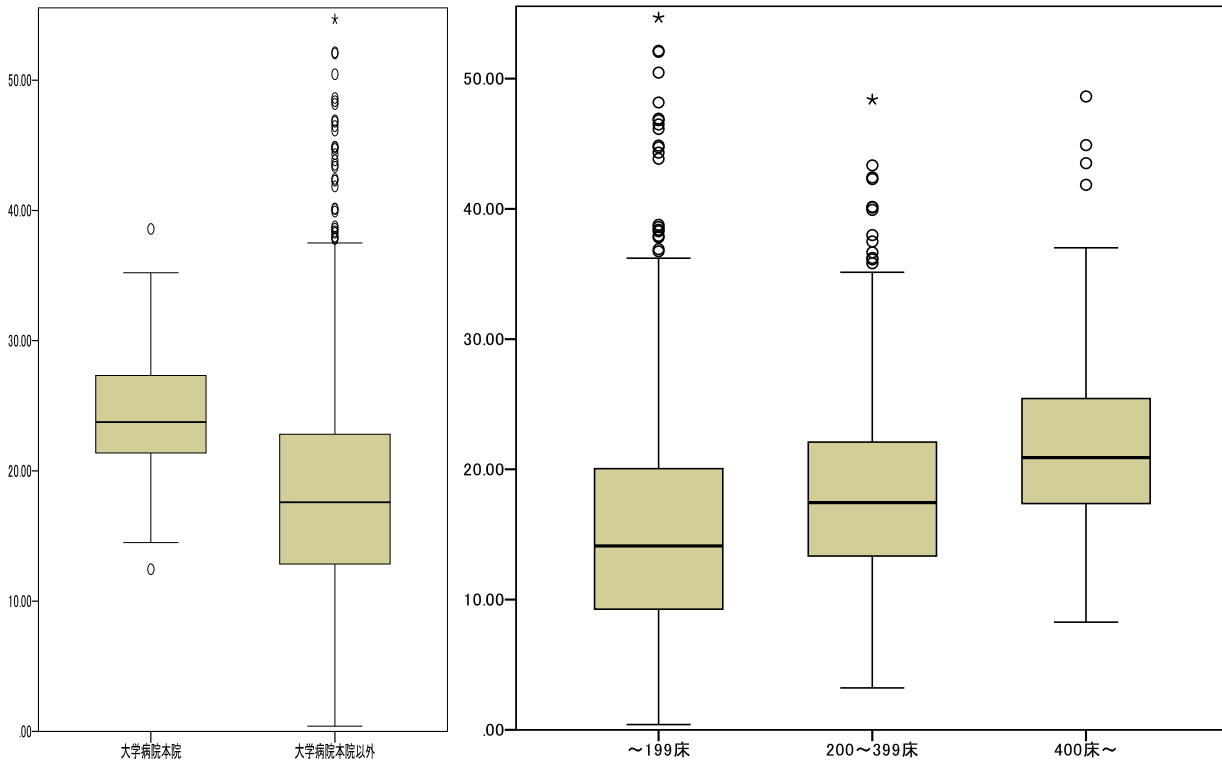
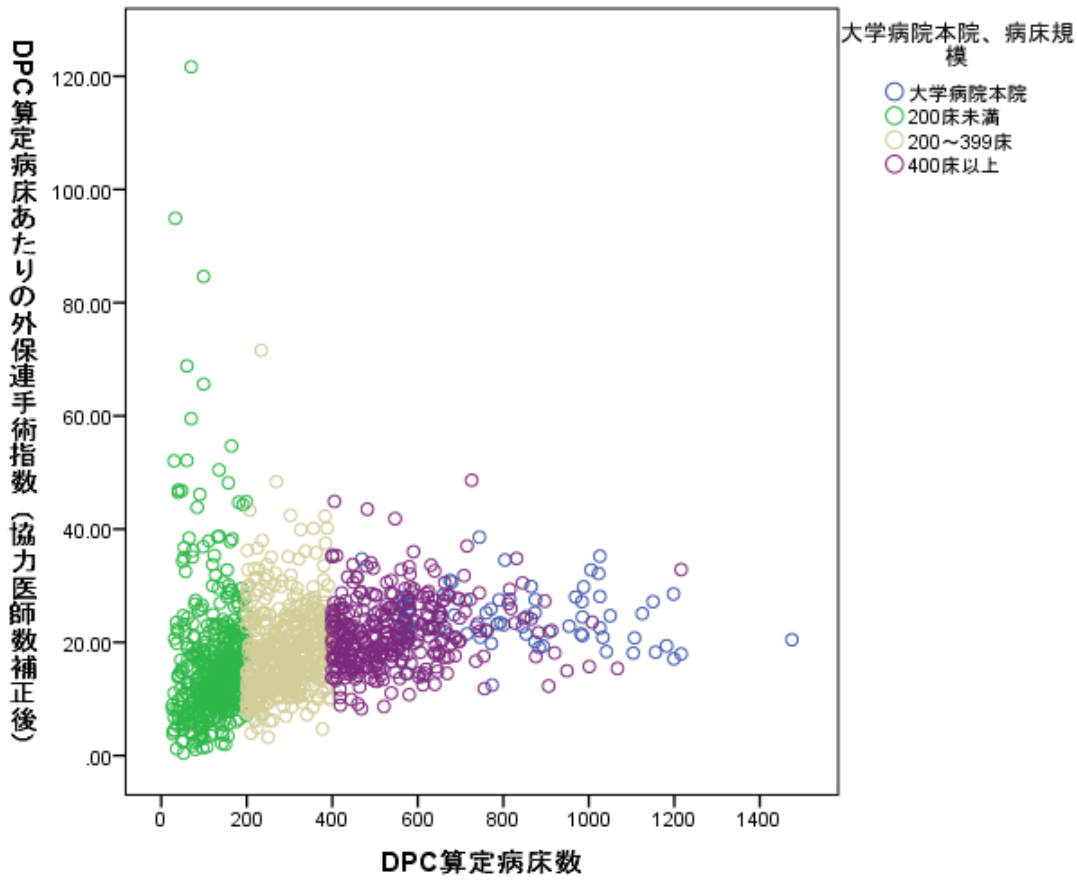


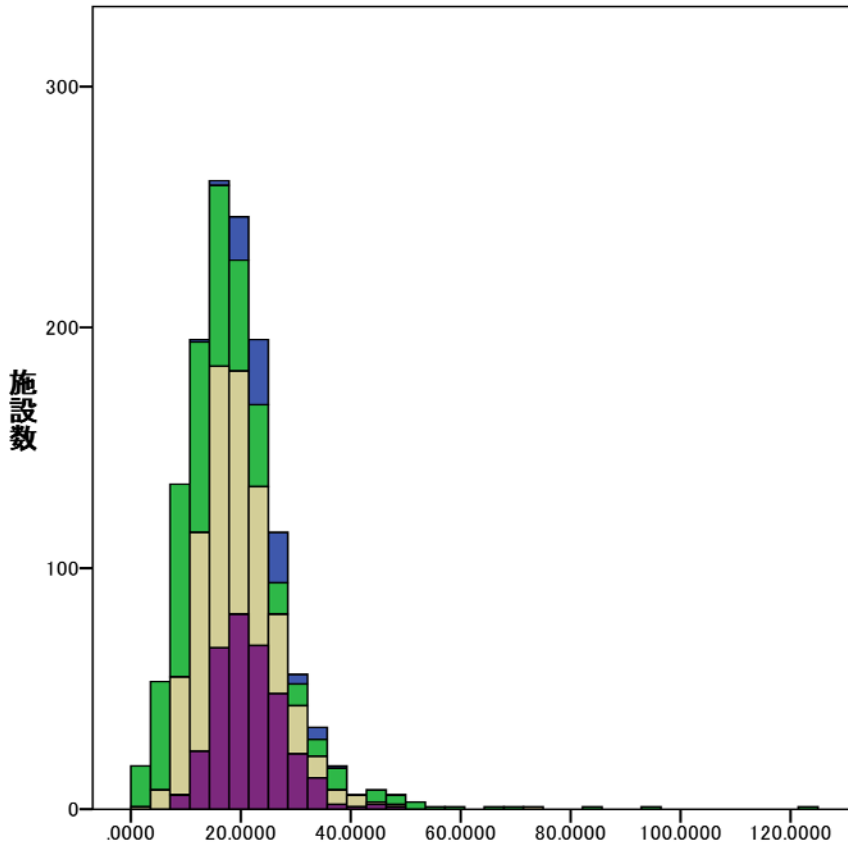
○「手術 1 件当たりの外保連手術指数（協力医師数補正後）」





○「DPC 算定病床当たりの外保連手術指数（協力医師数補正後）」





大学病院本院病床規模

- 大学病院本院
- ~199床
- 200~399床
- 400床~

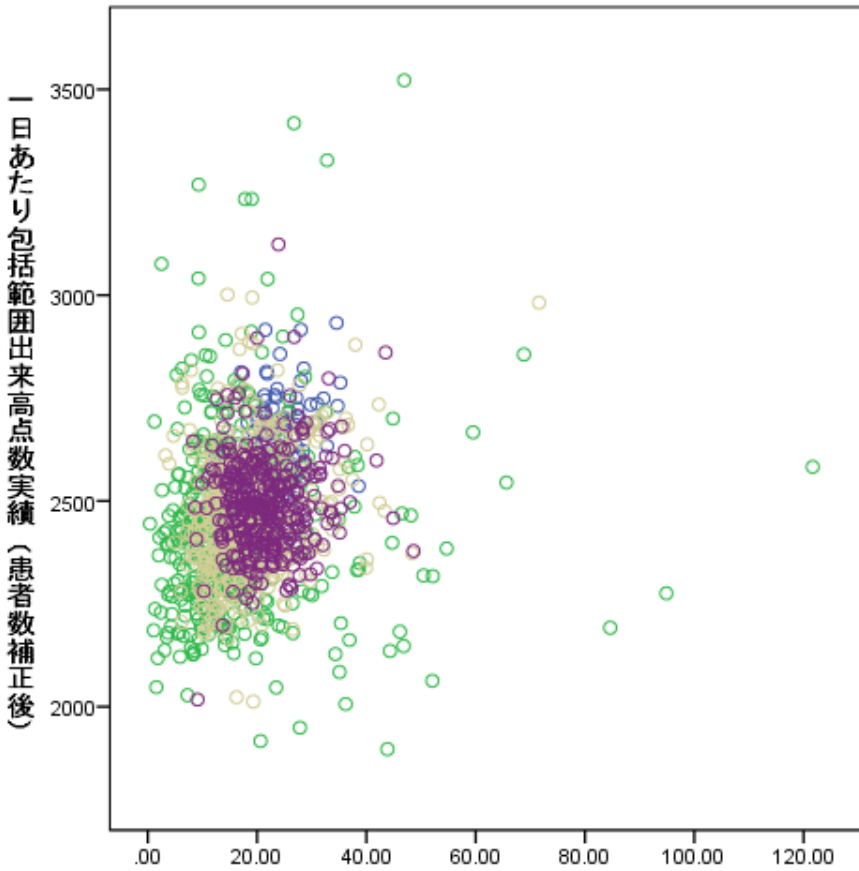
大学病院本院
 平均値 = 24.362142
 標準偏差 = 4.6946491
 度数 = 79

~199床
 平均値 = 16.629576
 標準偏差 = 12.5273222
 度数 = 433

200~399床
 平均値 = 18.40542
 標準偏差 = 7.3786604
 度数 = 509

400床~
 平均値 = 21.614578
 標準偏差 = 6.1923186
 度数 = 336

DPC算定病床あたりの外保連手術指数(協力医師数補正後)



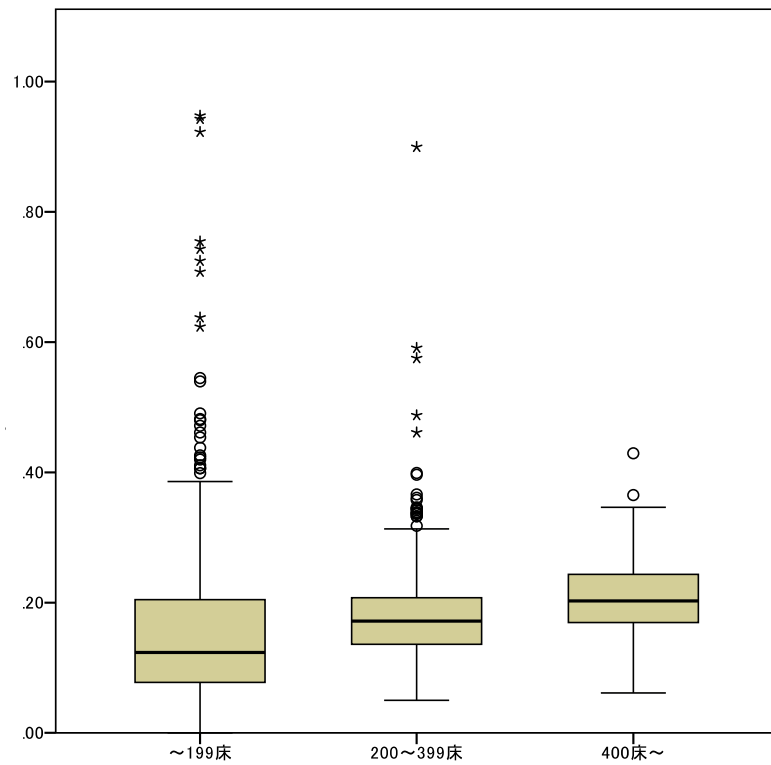
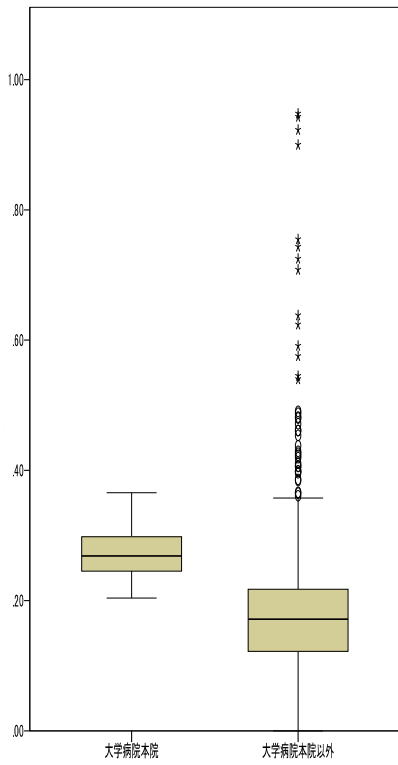
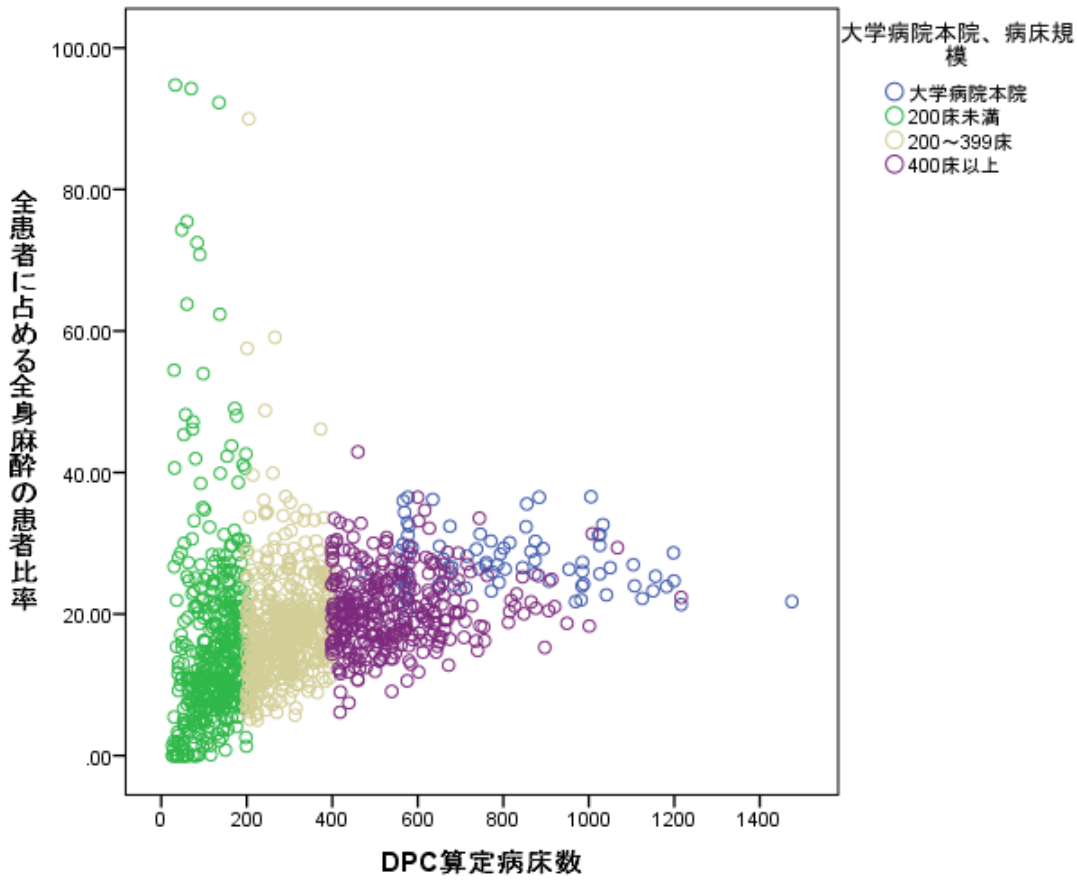
大学病院本院、病床規模

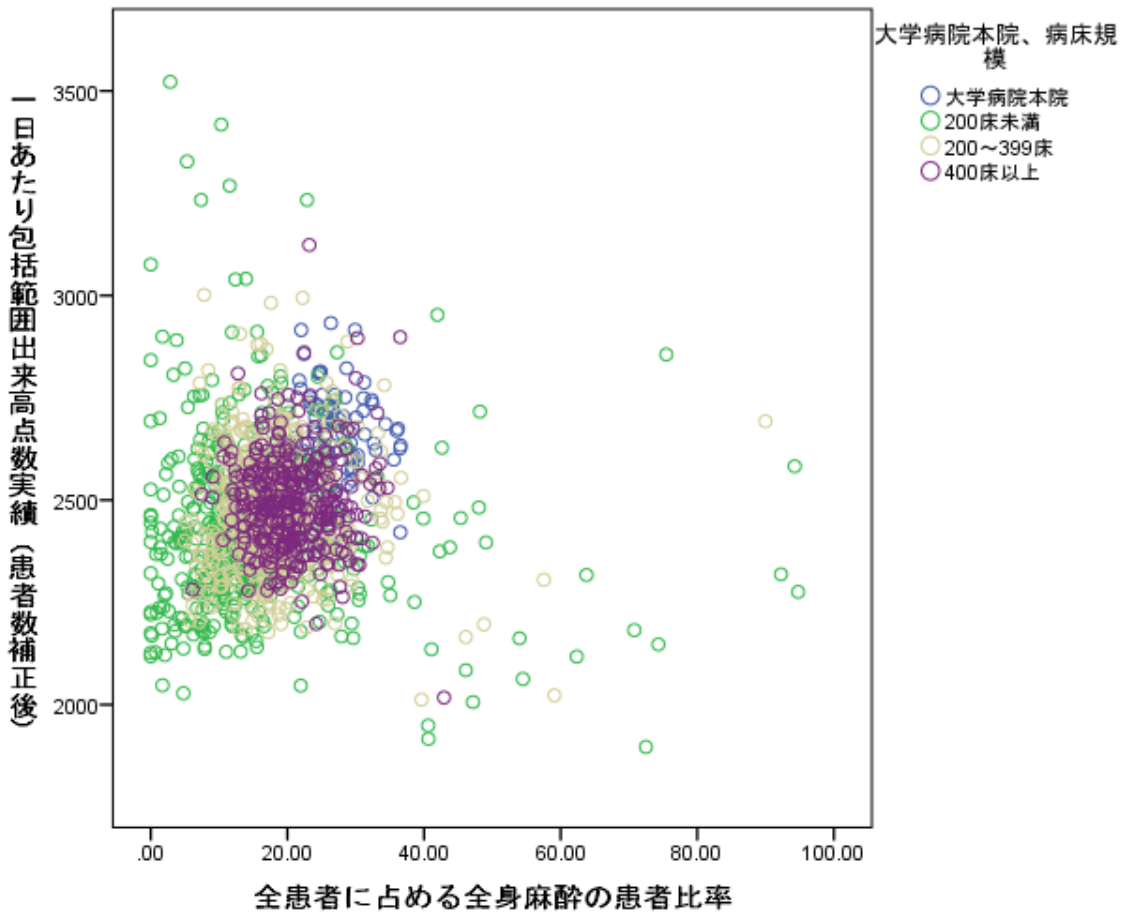
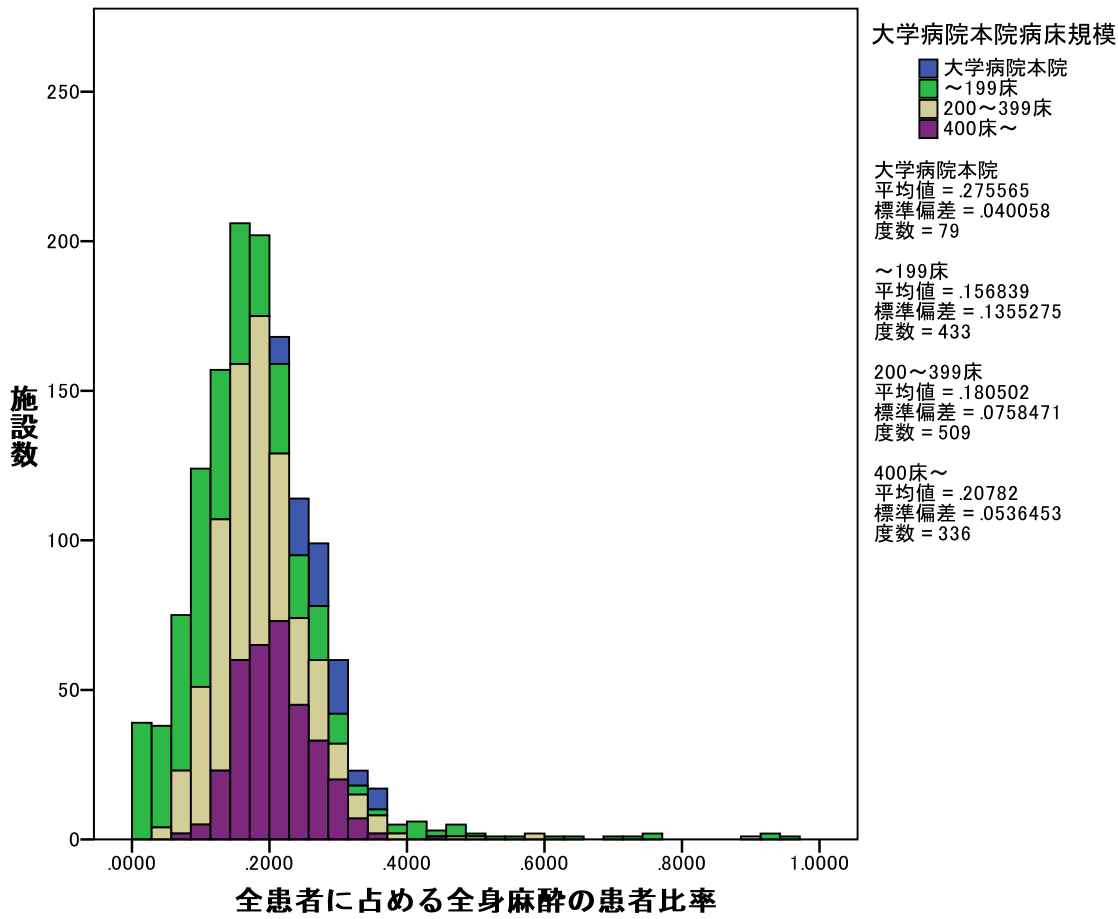
- 大学病院本院
- 200床未満
- 200~399床
- 400床以上

一日あたり包括範囲出来高点数実績(患者数補正後)

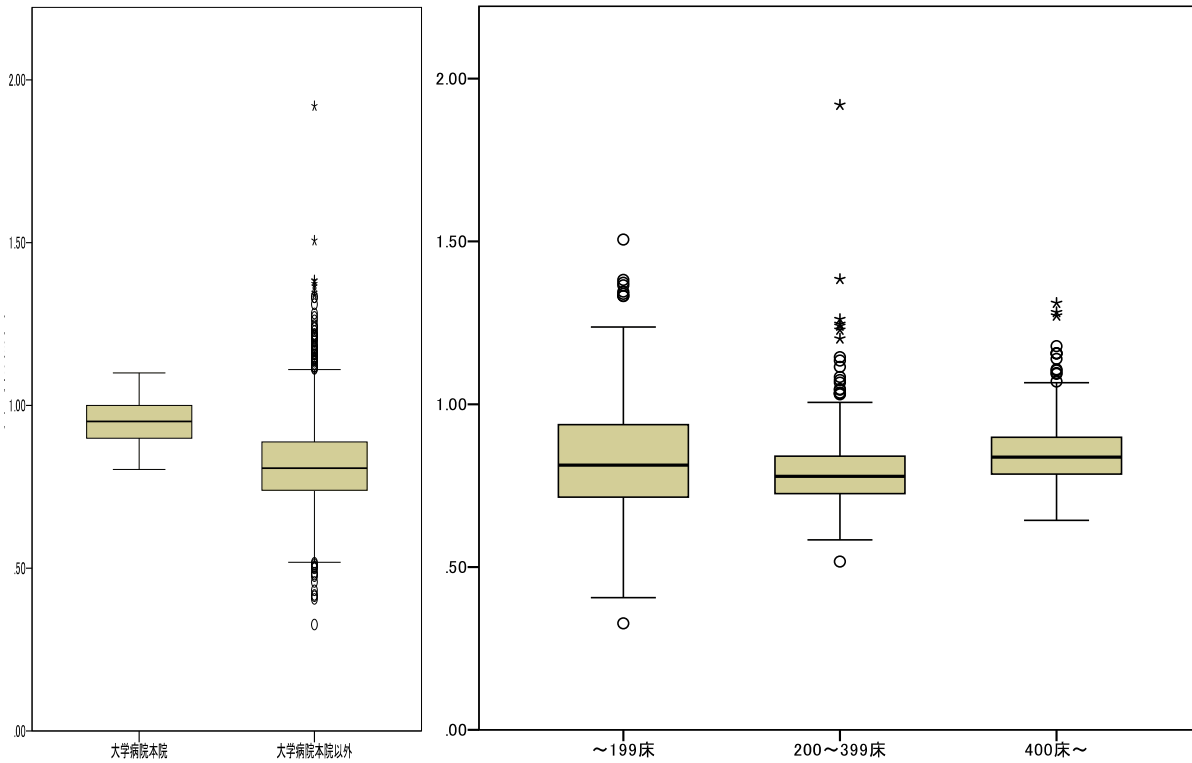
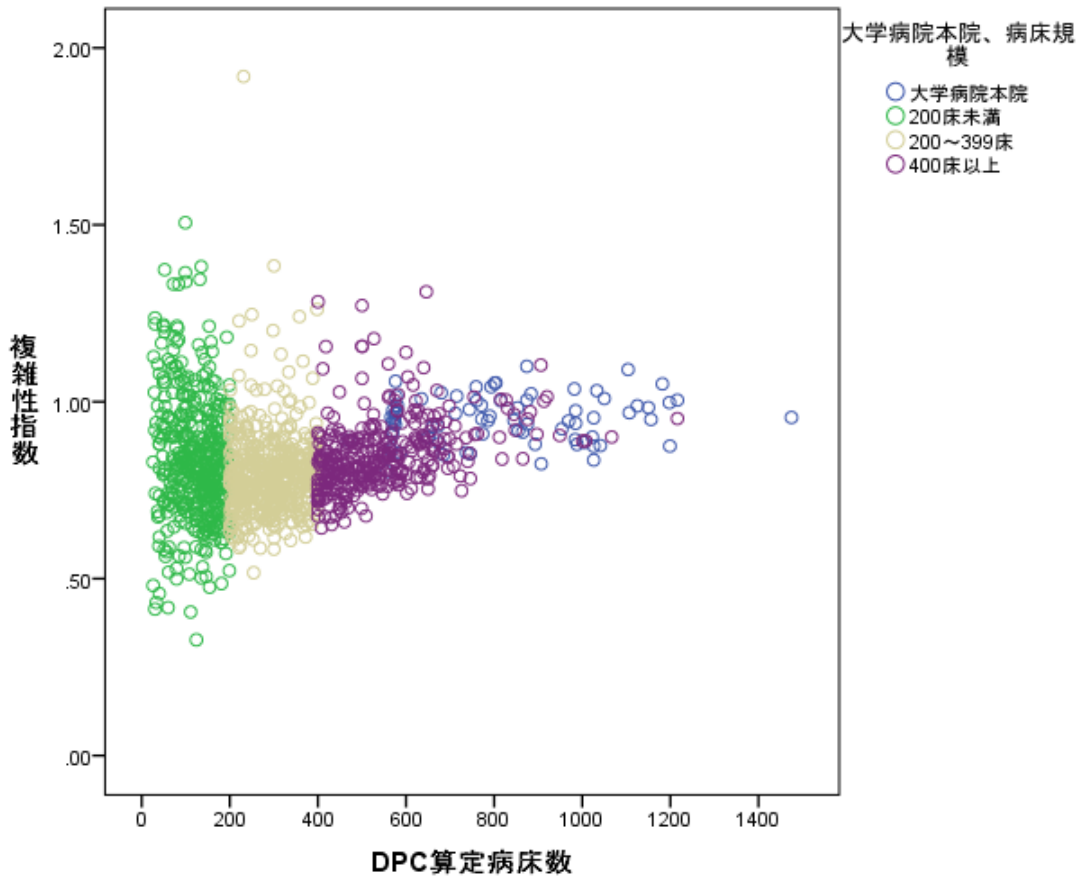
DPC算定病床あたりの外保連手術指数(協力医師数補正後)

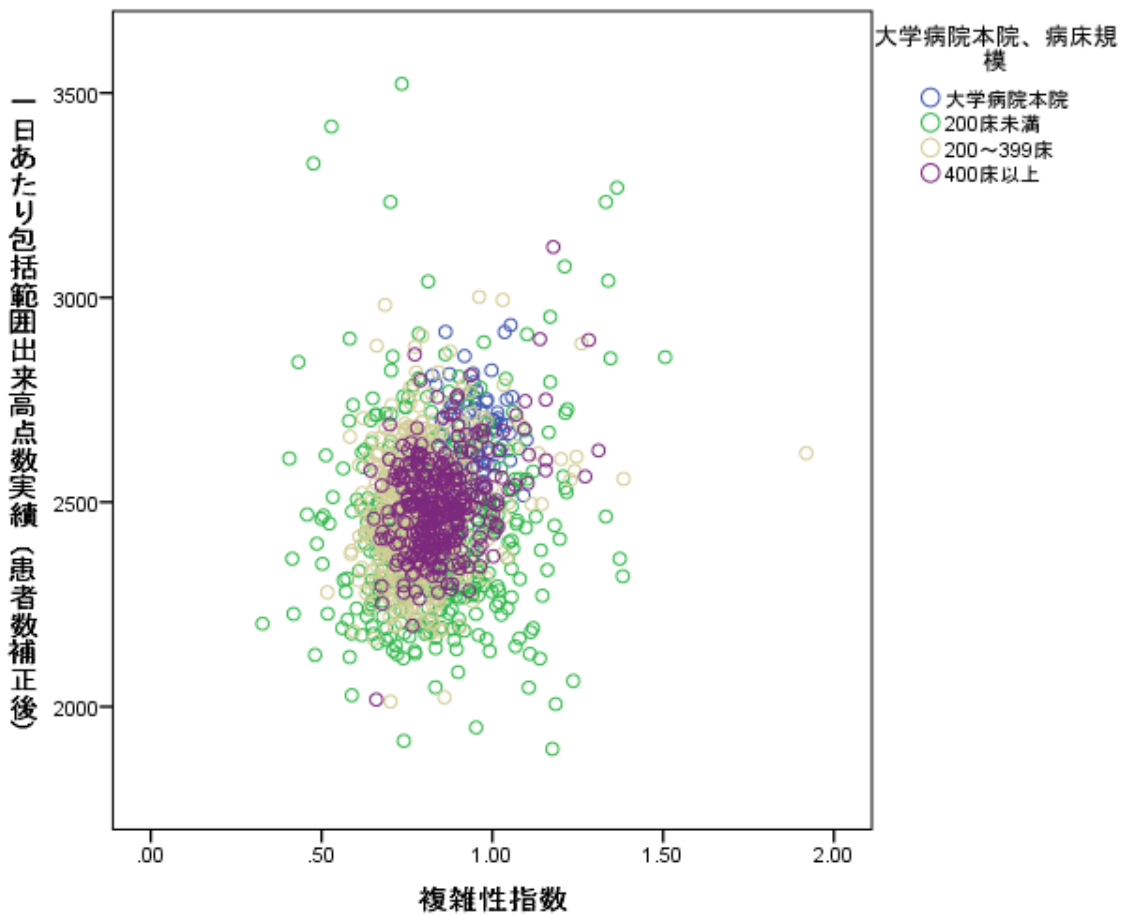
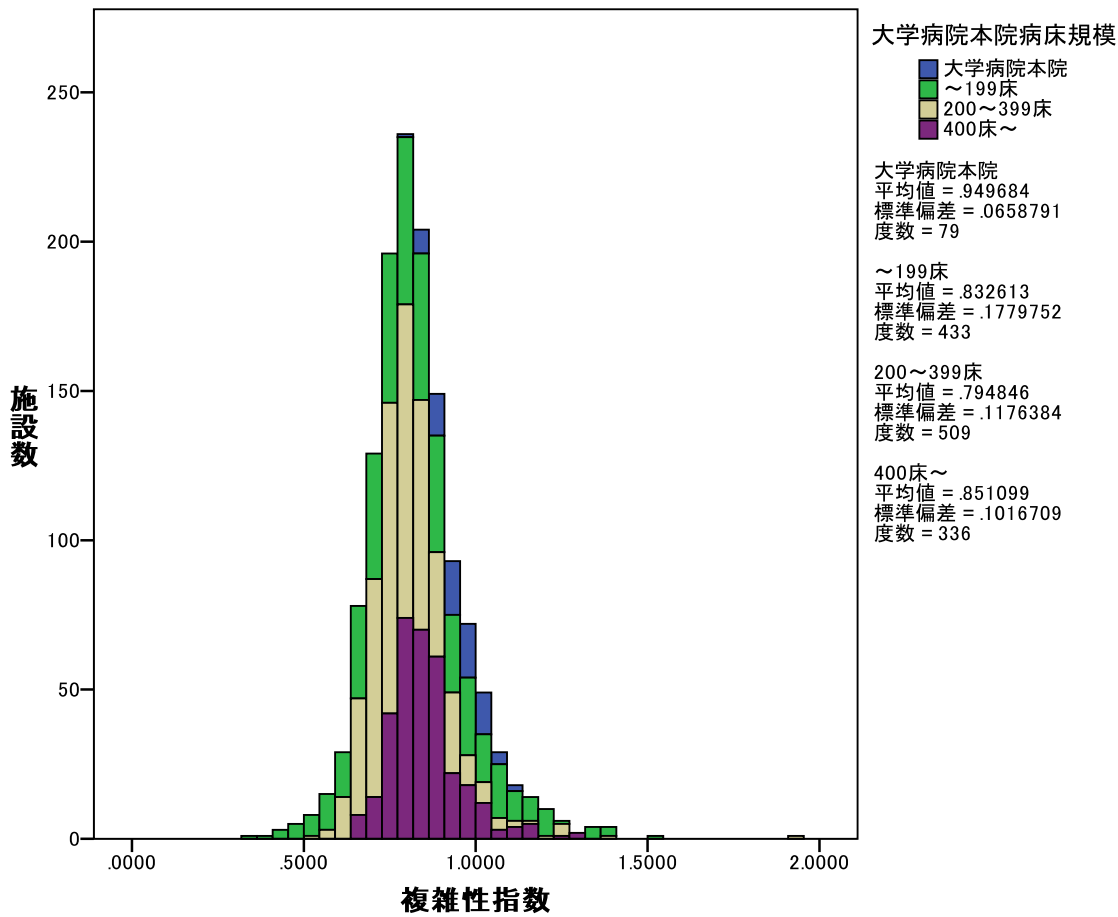
○「全身麻酔の患者比率」



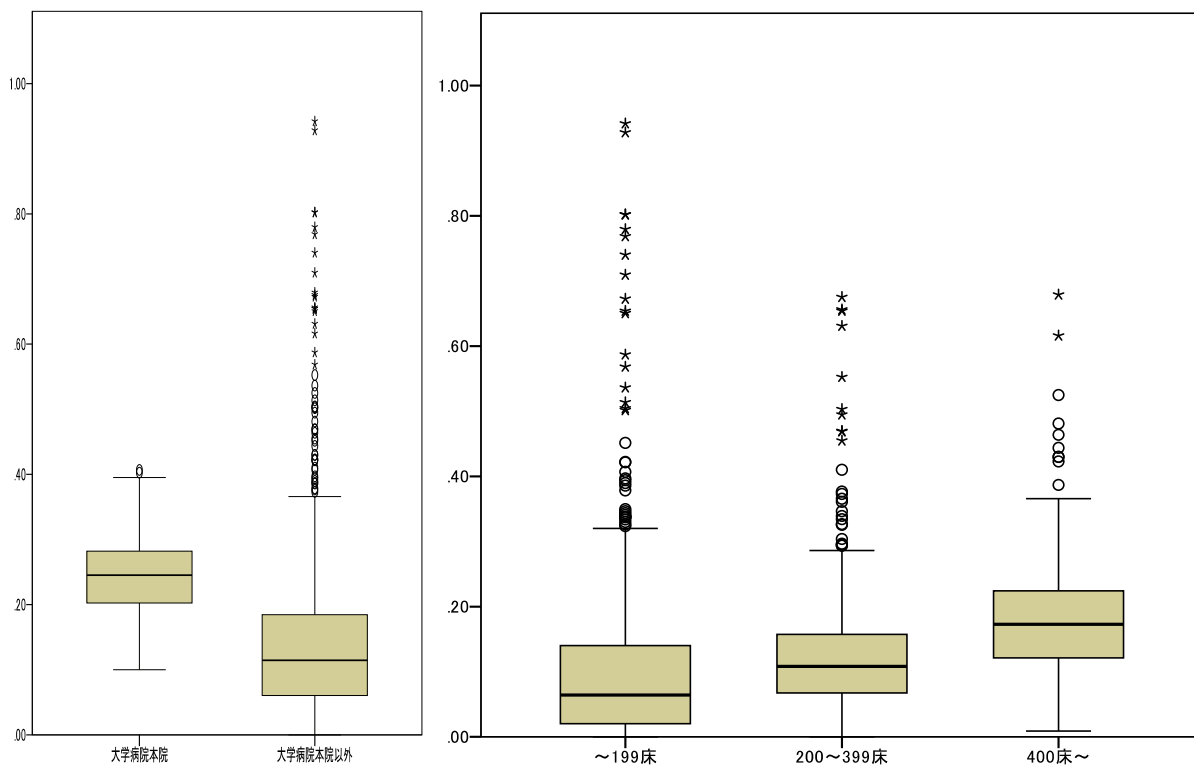
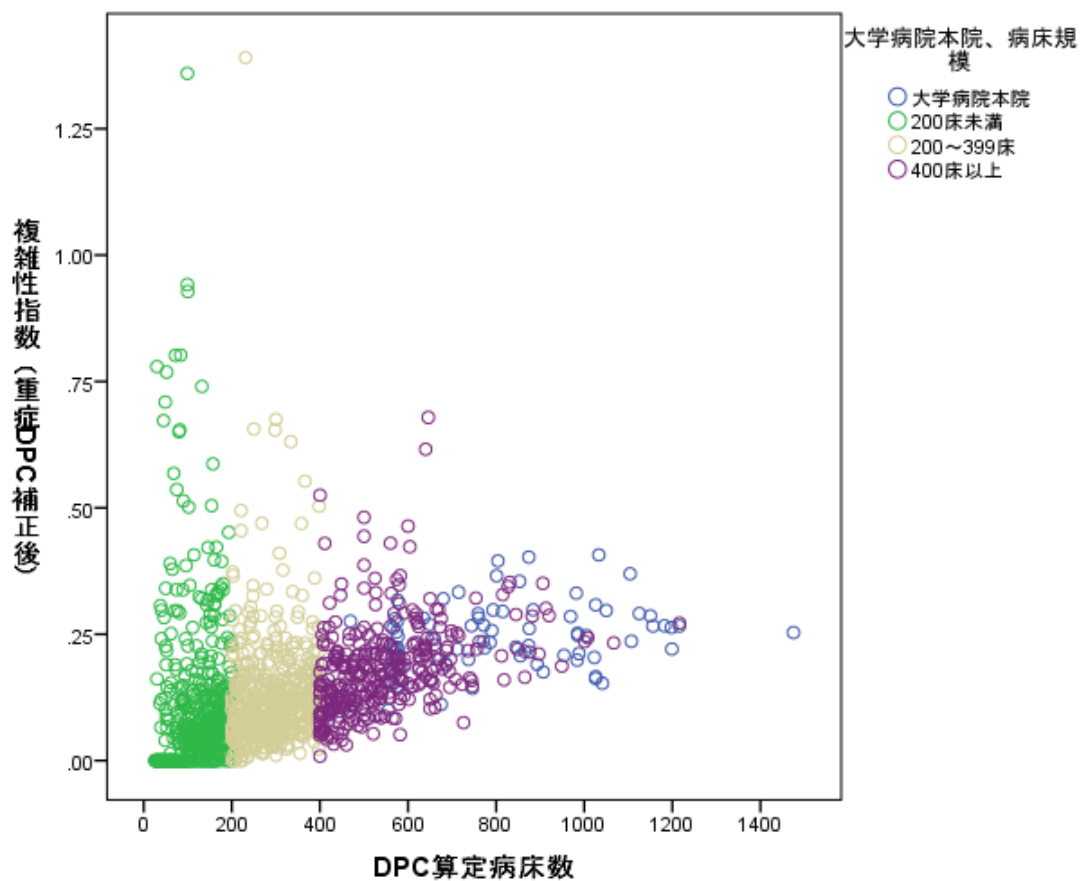


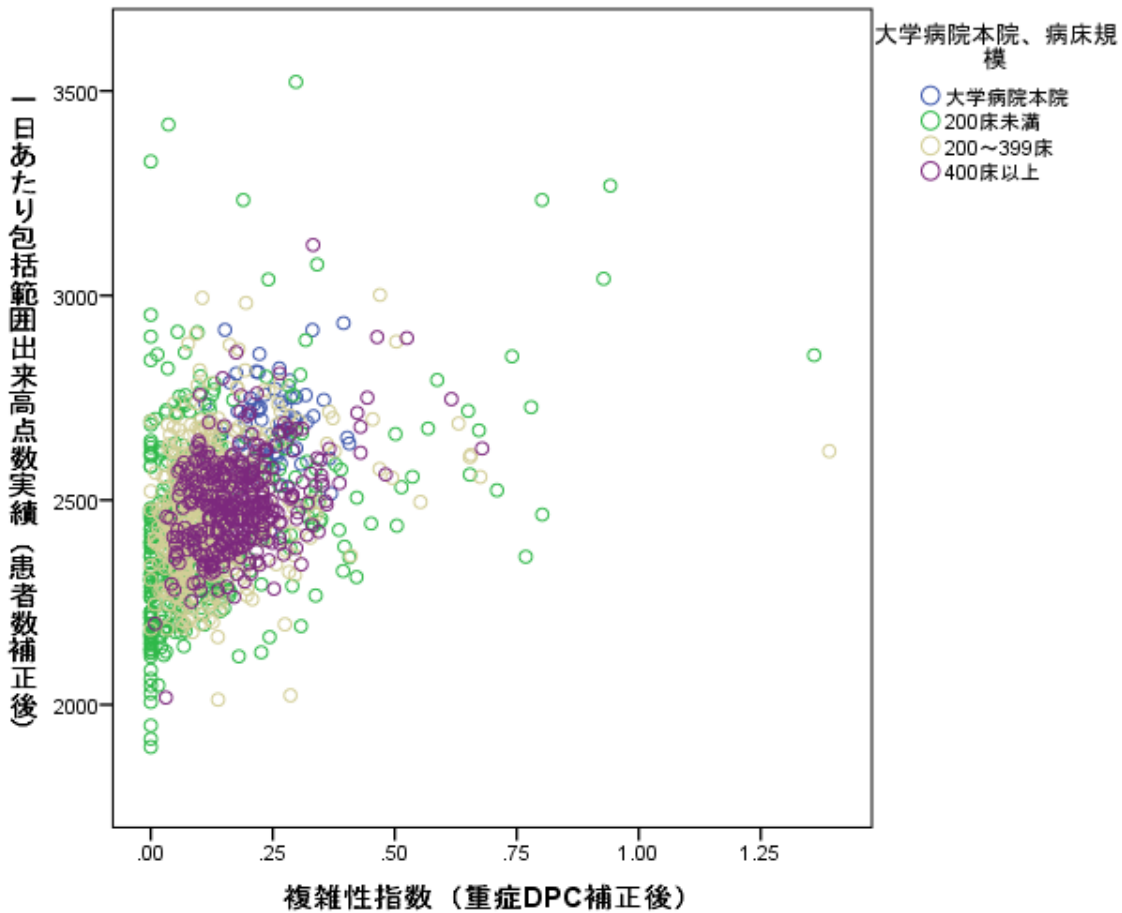
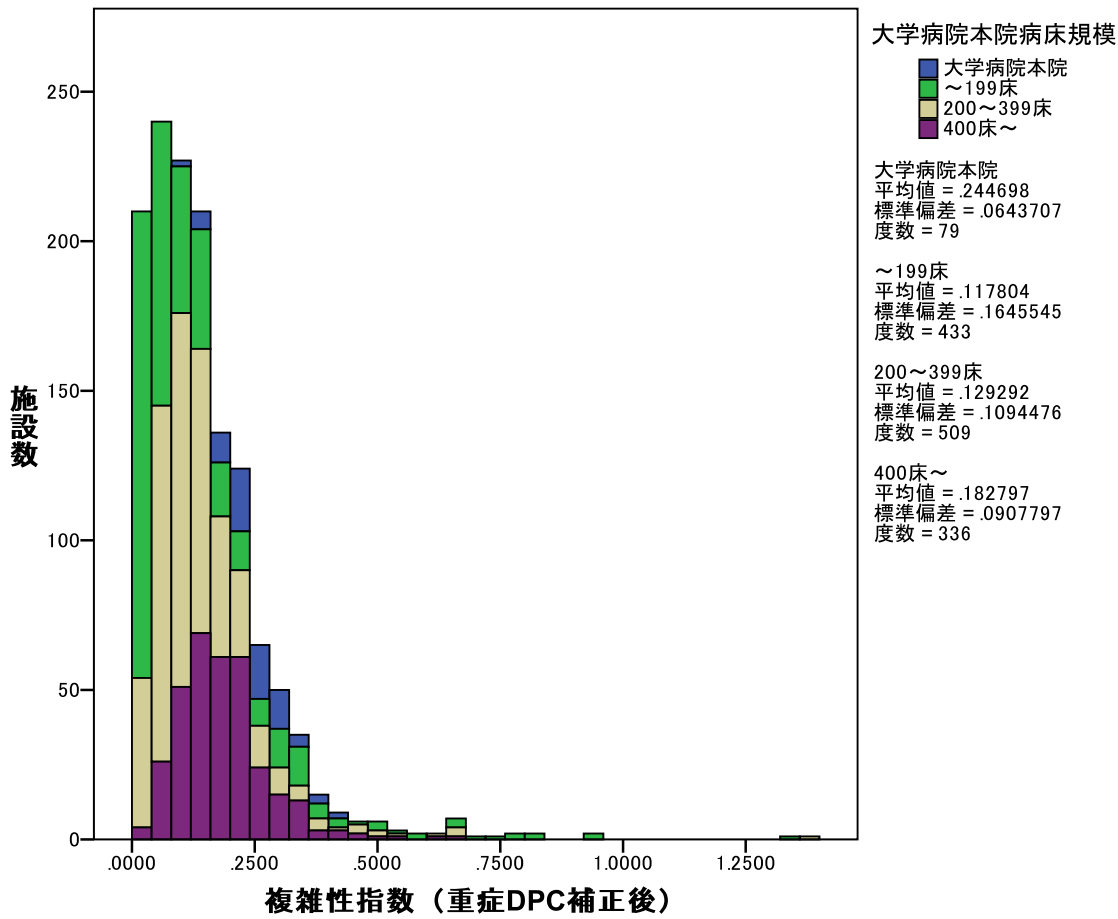
○ 複雑性指数



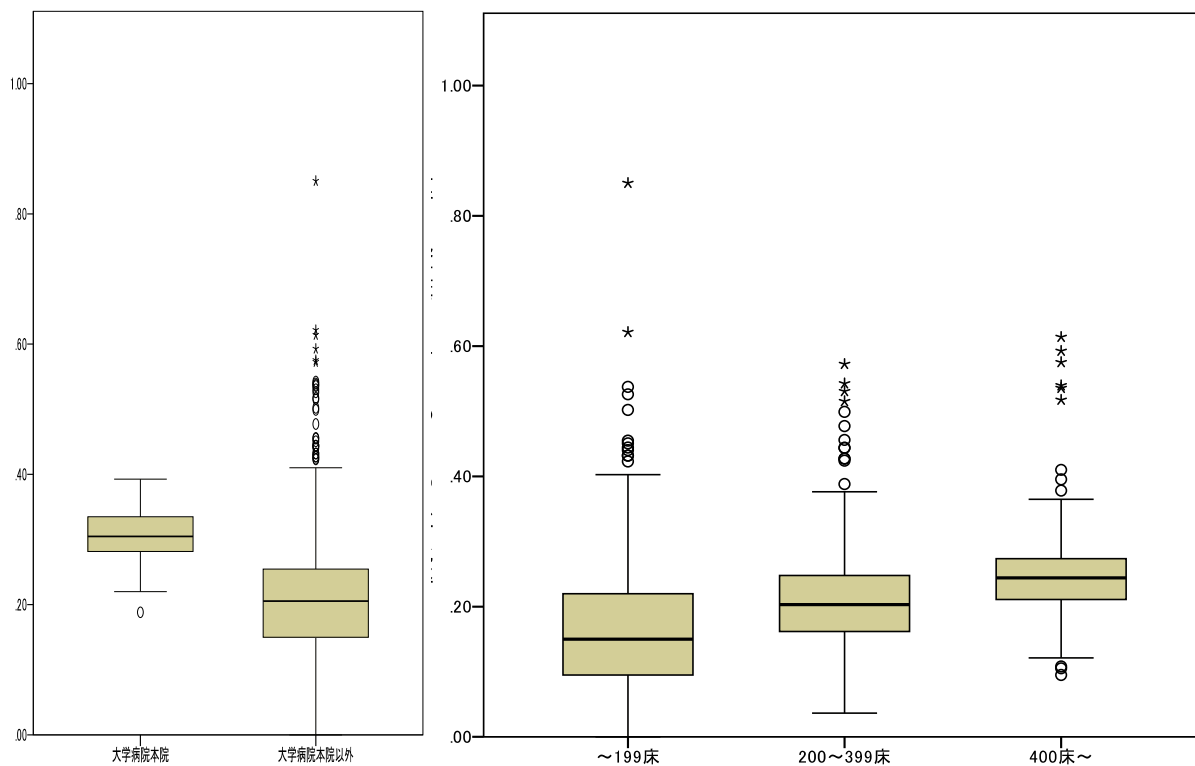
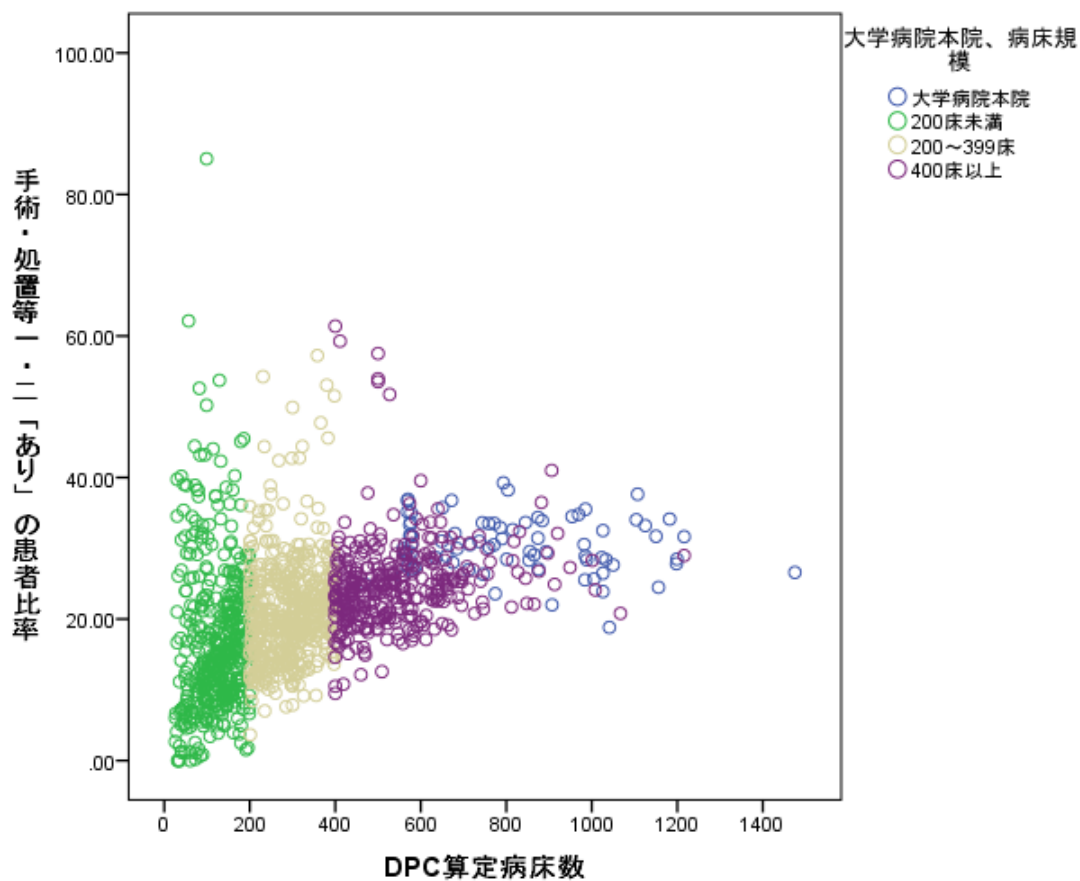


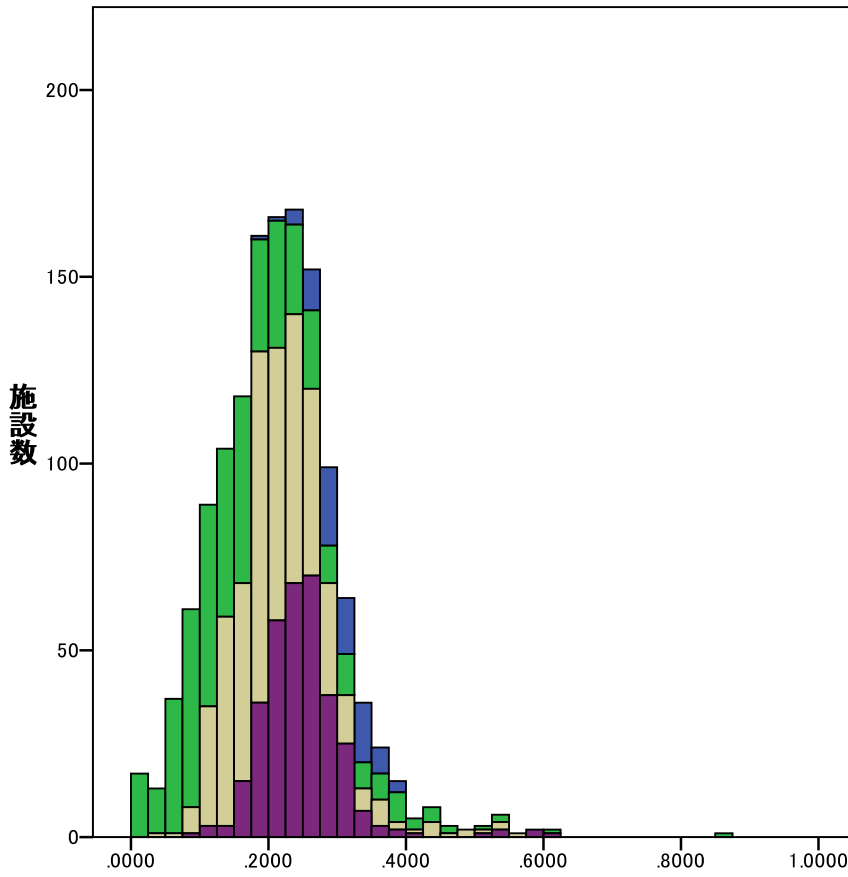
○ 複雑性指数（重症 DPC 補正後）





○ 手術処置等1・2「あり」の患者比率





大学病院本院病床規模

- 大学病院本院
- ~199床
- 200~399床
- 400床~

大学病院本院
 平均値 = .304946
 標準偏差 = .0389453
 度数 = 79

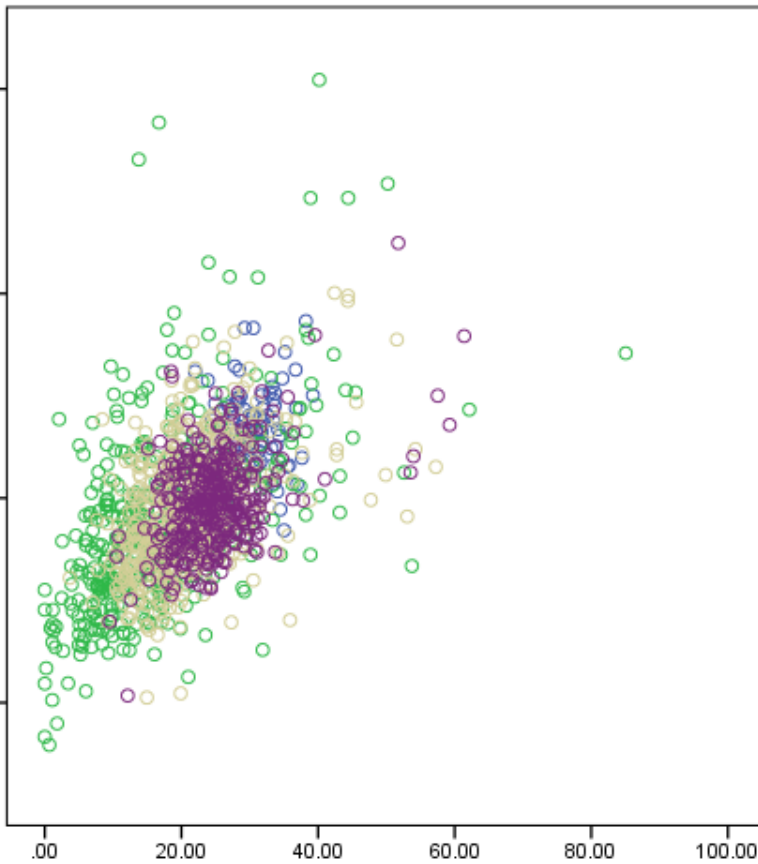
~199床
 平均値 = .169706
 標準偏差 = .1061668
 度数 = 433

200~399床
 平均値 = .211361
 標準偏差 = .0718668
 度数 = 509

400床~
 平均値 = .24871
 標準偏差 = .0637045
 度数 = 336

手術・処置等1・2「あり」の患者比率

一日あたり包括範囲出来高点数実績(患者数補正後)



大学病院本院、病床規模

- 大学病院本院
- 200床未満
- 200~399床
- 400床以上

手術・処置等1・2「あり」の患者比率